

あなた

最終日 2300 日

ダニエル 8 章の預言の現代的な成就、
午後と午前を含む 2300

導入

いわゆる「キリスト教」文献の中には、
ダニエル書8章の解釈。ほとんどすべてが歴史的な成就を強調しており、
過去、予言。しかし、この予言には次のような側面があることも否定できません。
地球における神への反逆の歴史の最後の日を描いた成就。それ
このことは、それを説明するために遣わされた天使ガブリエルの言葉の中にはっきりと見ることができます。
人間の、なぜならこのビジョンは終末に起こるからです...見よ、私はあなたに何を知らせますか
それは最後の怒りの時に起こるだろう。なぜなら、これは終わりの定められた時に属するからである。」
(ダニエル 8:17,19)。

ダニエル書 8 章の言葉の一部を解釈するための提案がいくつかあります。
未来を指しています。しかし、私たちが知る限り、そのような記録はありません。
聖書の解釈方法を考慮した、秩序ある一貫した説明
彼のすべての詩は現在形になります。この本の目的は読者に
この啓示。注目すべきは、2300年の夕方と朝の預言を強調していることです。彼女
に関するダニエルと黙示録の時の預言のバックボーンを形成しています。
終了時間。それを理解すれば、勤勉な生徒は織ることができるでしょう
そのタイムラインは、これらの本の他の預言のタイムラインと一致します。

この本の目的は真実を示すことです。上で展開される紛争を暴露する
終わりがどれほど近づいているかを示す、メディアが報じた出来事の裏側
永遠の生と死のどちらかを選択するために人間に与えられた時間。また
両軍がどちらの側において、誰を通して行動しているのかを明らかにする :キリストの軍勢、
私たちと、私たちに永遠の破滅をもたらす意図でサタンを救うためです。

事実に対するあなたの現在の理解に応じて、驚くべき事実が明らかになり、あなたの人生に大きな影響を与えるでしょう。心と心を開いていただければ幸いです。それらを受け取り、それに基づいて正しい決定を下し、人生の道を見つけること。永遠の。あなたが読んでいる間、神があなたを導き、祝福してくださいように。

第1章

ダニエルのビジョン - 過去と現在の背景

「ベルシャザル王の治世の三年目に、ダニエル、私に幻が現れました。最初に私に現れたものの後に。そして私は幻の中で見ました。そして、私が見たとき、それは実現しました、私はエラム州のスーサの城塞にいました。したがって、私はビジョンの中で自分がいることを見ました。ウーライ川の隣。そして目を上げて見ると、見よ、一頭の雄羊が家の前に立っていました。川には2つの角がありました。2本の角は高かったが、1本は角よりも高かった。他の;そして一番背の高い人が最後に上がりました。羊が西に向かって進んでいるのが見えました。北へも南へも。そしてどの動物も彼に抵抗することができませんでした。誰もいなかった。彼の手から自分自身を解放することができました。そして彼は自分の意志に従って行い、偉大になりました。そして、私が考えたとき、見よ、ヤギが西から全地にやってきました。床に触れます。そしてそのヤギには目の間に立派な角がありました。そして行ったのは、2本の角を持った雄羊、私はそれが川の前に立っているのを見た、そして彼は走った。彼の力の突進で彼に対して。そして私は彼が雄羊に近づき、彼に対して激怒しているのを見た、雄羊には彼に抵抗する力がなかったため、彼は彼を殴り、両方の角を折った。ヤギは彼を地面に投げつけ、足で踏みつけました。羊を解放できる人は誰もいなかった。あなたの手から。そしてヤギは非常に大きくなりました。しかし、その最大の力で、その大きな角は折れた。そして彼の代わりに他の4人の著名人も立ち上がった、天の四風に向かって。」 (ダニエル 8:1-7)

後に天使は次のように説明します。「あなたが見た二本の角のある雄羊はメディアとペルシャの王です。しかし、毛むくじゃらのヤギはギリシャの王です。そして彼が持っていた大きな角目の間には最初の王がいます。砕かれて、彼の代わりに四人が立ち上がった、それは、4つの王国が同じ国から立ち上がることを意味しますが、彼の力によってではないのです。」(ダニエル 8:20-22)。ダニエル 8 章を不用意に読むと、次のような結論に達してしまいます。詩は過去の歴史の啓示にすぎません。しかし、これは間違いです。天使自身が、それらを説明する任務を受けた後、こう言いました。それは最後の怒りの時に起こるだろう。これは特定の時間に属しているため、

フィルム」(ダニエル 8:19)。

「これは何だったのか、これからどうなるのか…言えることはありますか？これを見てください」それは新しい？それは過去数世紀のことだった」(伝道の書 1:9)。子どもたちはよく物語を追いかけます親たちは失敗と成功を繰り返し、同じ結果を得るのです。・統治者や国家についても同様です。人類の歴史はメロドラマのようなものまたは作家によって書かれ、それぞれで異なる俳優によって演じられる劇時間。したがって、聖書の預言によって明らかにされた過去の歴史は、将来も繰り返されます。あなたと同じ役を現代の俳優が演じます。の仕事聖書を学ぶ者は、今日、どのような主体（人々や国家）が誰であるかを特定する必要があります。のような特徴を持ち、同様の役割を果たします。過去の歴史において主導的な役割を果たした。そのためには、正確に理解する必要があります。設定、過去の歴史の背景。

第2章

預言的な類似点: 古代ユダヤ人と現代のサバタリアン

「ベルシャザル王の三年目に、ダニエル、その後、私に幻が現れました。

それは初めにわたしに現れたものでした」(ダニエル書 1:1)

ダニエルが幻を見た当時、ユダヤ人たちはまだバビロンに捕虜として捕らえられていました。それは「ベルシャザル王の治世の三年」(ダニエル書1:1)でした。しばらくして、「それはカルデア人の王ベルシャザルが死去した。そしてメディア人ダリウスが王国を占領した」(ダニエル書 5:30,31)。始めました-メディアのペルシャ帝国の場合。ダリウスはすぐに亡くなり、彼の跡を継ぎました

ペルシア人のキュロス。政権発足の初年に、彼は70年に及ぶ政治の時代に終止符を打った。
かつて預言者が告げたように、ユダヤ人はバビロンに捕虜となった
エレミヤ：「ゼデキヤが統治し始めたとき、彼は21歳でした。
そして彼は彼の神、主の目に悪を行った...またすべての首長たちも
祭司と人々は...神の使者を嘲笑しました...主の怒りに至るまで
彼の民に対して非常に多くの者が立ち上がり、救済策はありませんでした。なぜ反抗的になったのか
カルデア人の王は彼らをすべて彼の手に渡した...そして彼らは神の家を焼き、そして
エルサレムの城壁を打ち破った...そして彼が奪った剣から逃れた人々
バビロン。そして彼らはペルシャ王国の時代まで彼の召使および息子となった。
それは、主の言葉がエレミヤの口を通して、地が減びるまで実現するためです。
土曜日を楽しんでください。滅びの日々、彼は七十歳まで休んだ。
年が経ちました。しかし、ペルシャ王キュロスの最初の年に（そのため、
エレミヤの口を通した主の言葉）、主はキュロスの王の霊を奮い立たせました。
ペルシアは王国全土に、また書面でも次のように宣言した。
ペルシア王キュロスはこう言います：天の神、主は私に地上のすべての王国を与えてくださいました。
彼は私に、ユダにあるエルサレムに家を建てるように命じました。
すべての民のうちのあなたがたは、彼の神、主が彼と共におられ、上って行きなさい。」（II歴代36:11-23）。

に書かれているように、ユダヤ人はもともと唯一の神、父を崇拝していました。
申命記：「聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である」（申命記6:4）。一度捕虜になったら
バビロンはこの特権を失いました。例として、若者が
ダニエルの友人のユダヤ人たちは、バビロニアの王から、神の神々を崇拝しないなら殺すと脅されまし
た。
シャデラク、メシャク、アベデネゴ、あなたたちは私の神々に仕えず、私の崇拝もしないでください。
私が育てた黄金の像？したがって、準備ができていたら、その音が聞こえたら、
ホルン、フルート、ハーブ、サンブーカ、プサルテリー、バグパイプ、その他すべて
ある種の音楽、あなたが私が作った像をひれ伏して崇拝するのは良いことです。しかし、もし
それを崇拝しない場合は、すぐに火の炉に投げ込まれます。そして
あなたを私の手から救い出すことができる神は誰ですか？」ダニエル 3:14,15。

バビロニア人は「三位一体」を信じていました。バビロンの捕虜となったユダヤ人たちは、
囚われの70年間、彼らの神を崇拝しました。期間終了後のみ
キュロスの布告により、彼らは神殿を再建し、神への崇拝を再確立する権限を与えられた。
唯一の真の神。

ダニエルは「ペルシャザルの3年目に」示現を受けました。百科事典によると
イギリス人である彼は12年間統治した。その後ペルシア軍が征服した際に彼は殺された
そして「メディア人ダリウスが王国を占領した」（ダニエル書 5:30,31）。ダリウスは2年間統治し、

キュロスが後継者となり、紀元1年目にユダヤ人解放令を發布した。

治世。したがって、ベルシャザルは、紀元前 14 年ほど前に統治を開始しました。

バビロン捕囚。

ダニエルは「ベルシャザルの三年に」(ダニエル 8:1)、およそ

キュロスがユダヤ人解放令を発令する11年前。アカウントが正確ではないため、

月はカウントされませんでした。次のグラフを使用すると、時間をよりよく理解できます。

Tempo da visão de Daniel 8



ユダヤ人は当時、2つの真実の宝庫として知られていました

独特の神の原則：「安息日の遵守」と一神教（唯一の神である父への崇拜）。現代では、セブンスデー・アドベンチストに類似点があります。最後に

彼らは2000年に、地球上で最も多くのサバタリアンの人々となり、

ユダヤ人。そして、1863年に彼らの教会が設立されたとき、彼らは一神教でした。たったそれだけで作成
唯一の神、父。

しかし、以前と同様に、彼らは捕虜にさらされました

霊的な意味でのバビロニア人は信仰を放棄し、「三位一体」を受け入れました

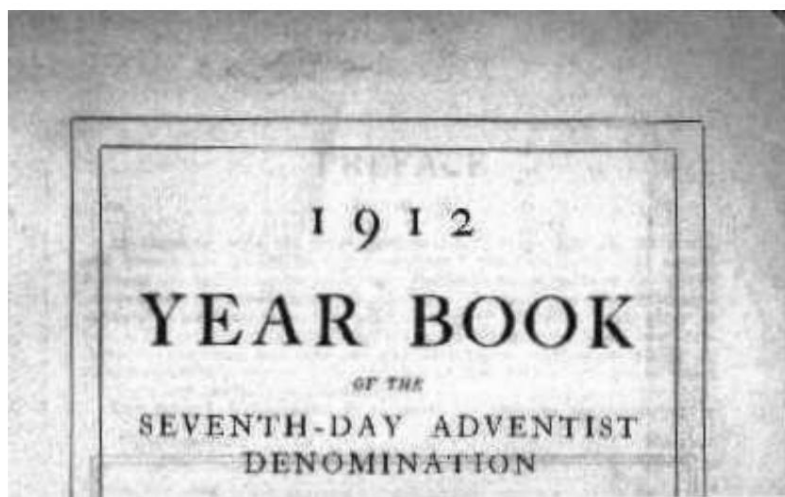
古代バビロニア人と同じ教義。これは 1931 年に起こりました。

三位一体を信じる今年の本。その事実は歴史によって容易に証明されます。

以前に出版されたその年の書籍に記載されている信念の比較

1931年と今年:

1912年から1931年以前までの年間最優秀本。彼らは唯一の神、父、そして主イエス・キリストを信じていました。



FUNDAMENTAL PRINCIPLES OF SEVENTH-DAY ADVENTISTS.

By the late Uriah Smith.

Seventh-day Adventists have no creed but the Bible; but they hold to certain well-defined points of faith, for which they feel prepared to give a reason "to every man that asketh" them. The following propositions may be taken as a summary of the principal features of their religious faith, upon which there is, so far as is known, entire unanimity throughout the body. They believe:—

1. That there is one God, a personal, spiritual being, the Creator of all things, omnipotent, omniscient, and eternal; infinite in wisdom, holiness, justice, goodness; truth, and mercy; unchangeable, and everywhere present by his representative, the Holy Spirit. Ps. 139: 7.

2. That there is one Lord Jesus Christ, the Son of the Eternal Father, the one by whom he created all things, and by whom they do consist; that he took on him the nature of the seed of Abraham for the redemption of our fallen race; that he dwelt among men, full of grace and truth, lived our example, died our sacrifice, was raised for our justification, ascended on high to be our only mediator in the sanctuary in heaven, where through the merits of his shed blood, he secures the pardon and forgiveness of the sins of all those who persistently come to him; and as the closing portion of his work as priest, before he takes his throne as king, he will make the great atonement for the sins of all such, and their sins will then be blotted out (Acts 3: 19) and borne away from the sanctuary, as shown in the service of the Levitical priesthood, which foreshadowed and prefigured the ministry of our Lord in heaven. See Leviticus 16; Heb. 8: 4, 5; 9: 6, 7.

3. That the Holy Scriptures of the Old and New Testaments were given by inspiration of God, contain a full revelation of his will to man, and are the only infallible rule of faith and practise.

4. That baptism is an ordinance of the Christian church, to follow

翻訳：

「1. 神が存在し、人が存在し、霊的存在が存在し、万物の創造主が全能であること、

全知かつ永遠。知恵、聖さ、正義、善、真実、慈悲においては無限です。不変、そして

彼の代理人である聖霊によってどこにでも存在します。詩篇 139:7

2. 永遠の父の御子であるキイエス・キリストが一人おられ、彼を通して万物を創造されたこと。

e pelo qual elas subsistem...」セブンスデー・アドベンチストの基本原則 - セブンス年鑑

デイ・アドベンチスト宗派 - 1912

1931年に信念が変わり、「三位一体」が導入されました。

1931

YEAR BOOK

OF THE

SEVENTH-DAY ADVENTIST DENOMINATION

Comprising a Complete Directory of
the General Conference, all Union
and Local Conferences, Mission Fields,
Educational Institutions, Publishing
Houses, Periodicals, and Sanitariums.

PREPARED BY
H. E. ROGERS, *Statistical Secretary of
the General Conference.*

PUBLISHED BY
REVIEW AND HERALD PUBLISHING ASSOCIATION
WASHINGTON, D. C.

Printed in the U. S. A.

GENERAL CONFERENCE LIBRARY

FUNDAMENTAL BELIEFS OF SEVENTH-DAY ADVENTISTS

Seventh-day Adventists hold certain fundamental beliefs, the principal features of which, together with a portion of the scriptural references upon which they are based, may be summarized as follows:

1. That the Holy Scriptures of the Old and New Testaments were given by inspiration of God, contain an all-sufficient revelation of His will to men, and are the only unerring rule of faith and practice. 2 Tim. 3:16-17.

2. That the Godhead, or Trinity, consists of the Eternal Father, a personal, spiritual Being, omnipotent, omnipresent, omniscient, infinite in wisdom and love; the Lord Jesus Christ, the Son of the Eternal Father, through whom all things were created and through whom the salvation of the redeemed hosts will be accomplished; the Holy Spirit, the third person of the Godhead, the great regenerating power in the work of redemption. Matt. 28:19.

3. That Jesus Christ is very God, being of the same nature and essence as the Eternal Father. While retaining His divine nature He took upon Himself the nature of the human family, lived on the earth as a man, exemplified in His life as our Example the principles of righteousness, attested His relationship to God by many mighty miracles, died for our sins on the cross, was raised from the dead, and ascended to the Father, where He ever lives to make intercession for us. John 1:1, 14; Heb. 2:9-18; 8:1, 2; 4:14-16; 7:25.

4. That every person in order to obtain salvation must experience the new birth; that this comprises an entire transformation of life and character by the recreative power of God through faith in the Lord Jesus Christ. John 3:16; Matt. 18:3; Acts 2:37-39.

5. That baptism is an ordinance of the Christian church and should follow repentance and forgiveness of sins. By its observance faith is shown in the death, burial, and resurrection of Christ. That the proper form of baptism is by immersion. Rom. 6:1-6; Acts 16:30-33.

6. That the will of God as it relates to moral conduct is comprehended in His law of ten commandments; that these are great moral, unchangeable precepts, binding upon all men, in every age. Ex. 20:1-17.

7. That the fourth commandment of this unchangeable law requires the observance of the seventh day Sabbath. This holy institution is at the same time a memorial of creation and a sign of sanctification, a sign of the believer's rest from his own works of sin, and his entrance into the rest of soul which Jesus promises to those who come to Him. Gen. 2:1-3; Ex. 20:8-11; 31:12-17; Heb. 4:1-10.

8. That the law of ten commandments points out sin, the penalty of which is death. The law can not save the transgressor from his sin, nor impart power to keep him from sinning. In infinite love and mercy,

1931年:

"二。神格、つまり三位一体は、個人的、霊的、全能の永遠の父から成り、
遍在し、全知であり、知恵と愛は無限です。永遠の父の子である主イエス・キリストによって、
それによって万物は創造され、救い出された万軍の救いは誰によって完成されるのか。・
聖霊は神の第三位格であり、救いの働きにおける偉大な再生力です。マツト。

28時19分。」

過去と同様に、靈的な囚われの状態は 2001 年まで 70 年間続きました。
世界のさまざまな地域に住むこの宗派の信者たちは、次のようなことによって目覚めました。
神よ、唯一の神である父への至高の崇拝に立ち返る必要があるからです（私は
コリント 8:6）。彼らは誤りを放棄し、すでに墮落したアドベンチスト教会から自らを分離し、
いくつかの小さな省庁の起源。彼らの多くは背教し、
この人々の残党、第4使徒省 - 最終警告が出現し、現在
予言の教会。本物の継承系について詳しく知りたい方はこちら
教会の場合は、「真の教会の歴史」という本を読むことをお勧めします - Editora Advertencia
最後の。

話を元に戻しますが、古代の文脈を現在のシナリオに移すと、
グラフを更新して、現在の時間と同等の現代時間を見つけることができます。
ダニエル。バビロン捕囚が終わる11年前に彼は彼女を産んでいました。まるで捕らわれの身のように
現代は 2001 年に終了し、11 年も経たないうちに 1990 年に至ります。以下の情報です。
理解を容易にするために図形式で示します。

Tempo atual correspondente à visão de Daniel 8 - 1990:



1990年以降はどうなるでしょうか?それを調べるには、次のことを行うだけです。

ビジョンレポートを読み直し、現代の主人公を当てはめます。

次の章の。

第3章

預言的な類似点: メディア・ペルシアと米国

「そして私は幻の中で見ました。そして、見たら、私はスーサ州のスーサの城塞にいることに気づきました。彼女;それで私はビジョンの中で、自分がウライ川のほとりにいるのを見ました。そして私は目を上げて見て、そして見よ、川の前に一頭の雄羊が立っており、その川には角が二本あった。そして2本の角は背は高いが、一方の方が他方よりも高かった。そして一番背の高い人が最後に上がりました。」 (ダニエル 8:2,3)

ダニエルは、「ベルシャザル王の治世の3年目に幻視を見た、と宣言しています (ダン 1:3)。1:1)。これはバビロニア帝国最後の王でした。しばらくして、彼の軍隊はメディアとペルシアの連合軍に敗北し、彼は彼を殺害し、力を持ち、権力を掌握した。その後、ペルシア人はスーサを本拠地として設立しました。帝国の (エステル 1:2)。ダニエルは幻視の中で自分がそこにいるのを見て、自分がいたことを理解します。ビジョンの中で、メディア・ペルシア帝国の時代に連れて行かれました。それは起こりました、それを見たとき、私はエラム州のスーサの城塞にいました...ウライ川のほとりにありました。」 1:2)。

シュシャンは、当時知られていた全世界 (インドからエチオピアまで)に及ぶ広大な帝国の首都となり、その帝国には、征服された国々の領土によって形成された「百二十七の州」 (エステル 1:1)が含まれていました。しかし、そう見えても君主制の外では、ペルシア政府は効果的に次の方針に沿って機能した。共和国。法律は王子と政府の代表者によって提案されました。王に高く評価された。彼には拒否権があった。ただし、彼がそれらを承認した場合、彼自身が彼はそれらに従うことになり、それらを変えることはできませんでした。

この現実にはダニエルの物語に表現されています。かつてダリウス王は、政治家であり忠実な臣下であるダニエルを無分別に布告した。困ったので、彼は以前の命令を無効にしようとした。物語はこうなる。彼らは王の前に姿を現し、勅令に関して王に言った、「あなたは署名していないのですか」いかなる神に対しても、あるいはあらゆる者に対して嘆願をしたすべての人がそれによって発せられる布告。

おいおい、30日間の間、王様よ、あなたはライオンの穴に投げ込まれたのではありませんか？

王は答えて言った、「メディアとペルシアの法律によれば、この言葉は真実です。

それは取り消すことができません。そこで彼らは王に答えて、「息子たちのうちのダニエルです」と言った。

ユダの捕虜の中で、王よ、あなたも、あなたが署名した勅令も無視しましたが、3

一日に何度も祈りを唱えてください。この言葉を聞いた王はとても感動しました。

処罰され、ダニエルを支持して彼を釈放しようとした心の中で提案した。そして日没まで

彼を救うために働いた。そこで人々は王のもとに集まって、こう言いました。

おお、王よ、王が定めた布告や布告が存在しないというメディアとペルシアの法律とは何ですか？

変更できる場合は確立してください。そこで王はダニエルを連れてくるように命じたので、彼らはダニエルを投げました。

ライオンの穴の中で」（ダニエル6:12-16）。王はその法令に従わなければなりませんでした。

現代の共和国も同様の方法で機能します。大統領には権限がある

法律を認可するかどうか。ただし、承認後は本人が対象となるのではなく、

それを変えることができるということ。

ペルシャ政府に関するもう一つの驚くべき事実は、ペルシャ政府が自国に与えた自由だった。

被験者は自分たちの宗教を実践することになります。キュロス皇帝はまさにその始まりでした。

ユダヤ人が神の崇拝を再確立することを許可する法令を発行しました。

天から私に地上のすべての王国を与え、彼に家を建てるよう私に命じました。

ユダにあるエルサレム。すべての神の民のうち、あなたの中に誰がいますか、彼の主です。

神が彼とともにおられ、彼を上らせてください」（II歴代36:23）。

したがって、ペルシア帝国の際立った特徴は、(i)

当時の既知の世界に対する権力。(ii) 共和国の方針に沿って機能する

現代では、天皇は大統領と同様の役割を果たしています。

共和国; (ii) 対象者に宗教の自由を与える。

アメリカ合衆国は当時、このような特徴を持った国でした。

贈り物。自国の領土（ニューヨーク市）で国連を主催し、世界政治において議論の余地のない指導的役割を果たしています。あなたたちの政府は、

共和制であり、憲法以来信教の自由の国として知られています。

修正第5条では、教会と国家（民政）の完全な分離を保証しています。

その結果、あらゆる国の科学者や思想家が貢献しました。

この国の豊かさと偉大さのために、彼らの出身地を離れて、

繁栄するために、彼らは国の政治や宗教と調和する必要がありました。

この時点で、雄羊の「角」についてコメントする価値があります。ビジョンに従って

彼には「角が2本ありました。そして二本の角は高かったが、一方の方がもう一方よりも高かった。」

（ダニエル 8:3）。角は聖書の言葉で「力」を表します。預言者ゼカリヤは「4つのもの」を見ました。

「角」は「ユダを散らした勢力」であり、ユダの力を表しています。

彼らを捕虜にしたバビロニア人（ゼカエル 1:18,19）。この理解もまた、自然そのもので理解します。オスは角を使って戦うため、ライバルの中で自分の力を確立し、女性のハーレムのマスターになりましょう。

かつて、2本の角はメディアとペルシアの2つの民族の力を表していました（ダニエル 8:20）。「最も高い者は最後に昇る」と言われています（ダニエル8:3）。実際、帝国の最初の王はメディア人ダリウスでした（ダニエル 5:30,31）。ペルシア人キュロスが彼の跡を継いだ（ダニエル 6:28）。それ以来、この王朝にはペルシア王だけが言及されるようになりました。ペルシア人彼らは最後に即位し、それ以来帝国で支配的な地位を占めるようになった。

現在形での預言の成就を考えると、角はアメリカ合衆国の力と繁栄の秘密を表しています。彼らはそれは「共和主義とプロテスタント主義」という2つの統治原理から構成されています。共和党は、政府は国民から発せられるものであると主張します。言い換えれば：人々その代表者を選出します。プロテスタントは教会と社会との分離を保証します。州。公職に就いたり資格を得るために宗教の信者である必要はない。彼らのビジネスを存続させるために国からの恩恵を受けています。誰でも告白できるあなたが選んだ宗教、または全く宗教を持たないこと。そして命令に従って神を崇拝します。あなたの良心を守り、隣人が同じことをする自由を常に守ります。

これら2つの原則の実施により、この国は次のような問題から解放されることが保証されました。貴族カーストの支配と公式の国教会のくびき、これは世界では非常に一般的なことであるヨーロッパおよび世界中の他の多くの場所。このような状況において、人々は通常、気まぐれな王家や少数の貴族によって征服され、搾取される支配的な政府と、そして貪欲な司祭や聖職者と関係がありました。のみ国家と良好な関係を築いていた者や、場合によっては教会でも。対照的に、共和党とプロテスタント政府は、「アメリカン・ドリーム」の出現 - 裕福な家や貴族の家族に属さない一般市民が、何も無いところから立ち上がり、事業を立ち上げて富を築き、保証される可能性。善良な市民が彼らの意志に反して教会から追放されないように。お金に関して悪名高い。そして最も重要なことは、国民を強制から守ったことです。意志の力に反して、あらゆる種類の迷信を受け入れ、純粋な信仰を否定します。イエス・キリストと教会の押し付けによって彼らの魂の救いを危険にさらす。国によって支援されています。

良心の自由が存在する土地の存在に関するニュース。有望な未来を築くチャンスはすぐに世界中に広がります。それで、米国はその歴史の初めから、思慮深い人々、科学者、世界中から集まったアーティストや優秀な人材が貢献してくれました。

あなたの力と偉大さを増大させてください。知っている人はほとんどいませんが、歴史が明確に示しています
共和主義とプロテスタントがその権力の秘密であり、
繁栄。人々に高い愛国心と愛国心を引き起こしたのは彼らでした。
国家の完全性と独立を維持するという義務感が国家を協力へと導く
他の国では見られない気質を備えた政府と公共政策
土地。

雄羊のシンボルに戻ると、角の中で「片の方が背が高かった」ことが分かります。

「他のものよりも」（ダニエル8:3）。「米国を他国と最も区別する原則
国はプロテスタントです。地球上には共和制国家がいくつかありますが、アメリカが重要で
プロテスタントの砦として。そして、彼の力の2つの基本原則のうち、彼は
最も重要であり、繁栄の最大の原因。共和主義が提案しているのは、
支配的なカーストから解放された政府システム（それは人々から発せられるので、それは人々です）
誰が指導者を選ぶのか）、プロテスタントは良心の自由と行動の自由を保証します。
全て。個人にとってこれほど高価なものはありません。自分で選べないと意味がないから
国民が自らの選択において判断力を行使できなかった場合の代表者
良心。プロテスタント主義の不在は共和主義の提案を危うくするだろう -
これはブラジルなど、教会が介入する多くの国で見られるものです。
政治問題を解決し、国民の投票に影響を与えます。したがって、プロテスタントというのは、
「より大きなクラクション」。

象徴的な雄羊では、最も背の高い角が「最後に上がった」。これもまた
アメリカの歴史で確認されています。その国は共和国として設立されました。でも最初は
その歴史の中で宗教迫害がありました。それは、設立後になってからです。
ロードアイランド州では、プロテスタントの原則に基づいて、他の州が州を引き継ぎました。
国旗が廃止され、米国はプロテスタント国家となった。予想通り、
最高原理は最後に昇天した。

これまでのところ、「雄羊」のシンボルによって明らかにされるメッセージを発見しました。足りない
「ヤギ」の意味が分かりました。これについては次の章で説明します。

第4章

預言的なパラレル - ヤギ

「そして、私が考えたとき、見よ、一頭のヤギが西から全地にやって来ましたが、
床に触れずに。そしてそのヤギには目の間に立派な角がありました。そして行ったのは、
2本の角を持った雄羊、私はそれが川の前に立っているのを見た、そして彼は走った
彼の力の突進で彼に対して。そして彼が雄羊に近づき、彼に向かって暴れているのが見えました。」
(ダニエル 8:5-7)。

過去の歴史において、ギリシャ人はギリシャを攻撃し、敗北させた敵でした。
ペルシア帝国。彼らの政府と慣習の性質が敵対関係を示している、または
それらに関連して、対位法。「大王」としても知られるアレクサンダー大王、
臣民から異議を申し立てられることのない領主権を持ち、君主制のやり方で統治された
伝統的。彼の意志は法でした。彼の死後、帝国は4つの部分に分割されました。
しかし、各派閥は君主制の型を維持した。そして、その時代に起こったこととは反対に、
ペルシア人、征服された国々はその習慣を維持しませんでした。むしろギリシャ文化
地域に応じて、普及させたり、それ自体を押し付けたりします。このギリシャ文化の拡大はさらに、
名前：「ヘレニズム」、これは「ギリシャ語になる」という意味です。今日でも世界はその反映を感じています
ギリシャの慣行はオリンピックなどで依然として人気があるため、そのような拡大は、
ギリシャ哲学の原則に基づいた教育システム。研究のメンテナンス、
ギリシャの哲学者ソクラテスやプラトンなどの教えを学問として学びました。

したがって、ギリシャ人とペルシア人に敵対する顕著な特徴は次のとおりです。
君主制政府と征服された人々に完全な自由を与えられなかったこと
自分たちの習慣や宗教を守る。この現実を現代に映し出す国家、
何よりもそれはバチカンです。その政府は君主制であり、教皇が国王である。ここはローマ・カトリック教会の総本山であり、
教義を押し付ける方針を決して隠していません。教理問答そのものには、「日曜日には信者はミサに参加する義務がある」と
述べられています。「教皇ピウス9世は、1854年8月15日の回勅の中でこう述べています。

「不条理で誤った教義や、自由を擁護する叫びは、
良心は最も疫病的な誤りであり、とりわけ疫病は最も害悪であるに違いない。
国家で恐れられている。」同じ教皇は、12月8日の回勅の中で次のように述べています。
1864年、良心と崇拝の自由を主張する人々を非難した。

「宗教的」、そして「教会は武力を行使できないと主張するような声明」
(The Great Controversy, 456 - エレン G. ホワイト - 出版社の最終警告 - 第1版)。

歴史によれば、カトリック教会は以上の人々の殺害に責任がある
1億人の人々が教義に同意しないとの申し立てを受けている
そして行動規範。したがって、バチカンは対位法、その反対を表していることがわかります。

自由アメリカ政府の原則。米国は自由の砦であり、一方、バチカン是不寛容の教会です。このように明らかな利益相反があることから、同じ領域（私たちの惑星）をめぐる、紛争は避けられません。だからこそ予言はヤギは「雄羊に近づき、彼に向かって暴れた」と述べています。

ほとんどの人には明確ではないかもしれませんが、バチカンの目標は、米国を自由の国にする原則。これについては、この予言の研究に続いて。米国はプロテスタントとして、共和党は厄介な存在であり、共和党のプロジェクトにとって大きな障害となっている。教皇の世界権力。この理由については次の章で説明します。

第5章

現在の状況とアメリカの優位性

「そして私は幻の中で見ました。そして、見たら、私はスーサ州のスーサの城塞にいることに気づきました。彼女;それで私はビジョンの中で、自分がウライ川のほとりにいるのを見ました。そして私は目を上げて見て、そして見よ、川の前に一頭の雄羊が立っており、その川には角が二本あった。そして2本の角は背は高いが、一方の方が他方よりも高かった。そして一番背の高い人が最後に上がりました。私はそれを見ました。羊は西と北と南に打撃を与えた。そしてどれも動物たちは彼に抵抗するかもしれない。彼の手から自由になれる者もいなかった。そして彼はそうしました彼の意志に従って、そして偉大になりました。」 (ダニエル 8:2-4)。

研究を進める前に、文脈と主体を覚えておくことが適切です。

前の章で検討したように、次のことが特定されました。

- 幻視の時期: それはベルシャザルの3年目でした。これは私たちの時代の1990年に相当します。
時代。
- 象徴的な雄羊: 古代メディア ペルシャに相当します。今日、アメリカ合衆国。
- ヤギ: 古代ギリシャを表します。今日はバチカンへ。

スーサの城塞は、125 の都市を擁する世界王国の首都でした。

7 つの州、または国々 (エステル 1:1) に属し、ウライ川の水に浸っていました。あなたの〜を持つ
並行してアメリカの都市ニューヨーク、国連本部 -

国連 - 現在の疑似世界政府の機関であり、そのほとんどすべてが
大西洋に面した地球上の国々。

雄羊は米国を表します。ビジョンの象徴として、雄羊は与えました
西、北、南の 3 方向へのキック、またはパンチ。そして誰も彼に逆らえなかった、
彼は自分の意志に従って行き、偉大になったからです。動物の行動は善を表します
アメリカの政治、特に 1990 年以降。その後、世界は数十年にわたり、
冷戦時代、米国とアメリカの間の核戦争の脅威に憤慨している。
ソビエト社会主義共和国連邦 (USSR) のブロック。しかし 1985 年以降、
シナリオが大幅に変更されました。ソ連指導者ミハイル・ゴルバチョフが率いた
ペレストロイカ - ソビエト圏を開くプロセスであり、その結果、
解体、それを構成していたいくつかの国が権利を取得したとき
独立。

このプロセスは確かに 1991 年まで続きました。その後 1990 年に、
ダニエルのビジョンから、私たちは、唯一の超大国の断片化の終わりを経験していました。
立ち上がり、そしてアメリカ合衆国は唯一の超大国として台頭した
世界的に。それは彼らが文字通り聖書の言葉を成就したときでした。「彼は打撃を与えた...そして
どの動物も彼に抵抗できませんでした。彼の手から自由になれる者もいなかった。それは
彼はご自分の意志どおりに行き、偉大になりました」(ダニエル書 8:4)。それ以来、
アメリカ人は自分たちの意志を世界に押し付けており、彼らの行動を止める国はありません。
よくわかります。

ポストモダン時代 (2018年/2019年)には、アメリカ政府からの「パンチ」や「キック」、
預言に示されている方向に正確に向けられています。

西へ、北へ、そして南へ」(ダニエル書 8:4)。地図で見ると西の方に、
米国には中国とロシアがある。カナダ北部へ。南にはベネズエラ、
ニカラグアとキューバ。これらすべての国が攻撃の標的となった
ニュースが示すように、アメリカ人はこう言っています。

「トランプ大統領、中国からの輸出額2000億ドルに10%の関税を課す」

米国はアジア諸国との紛争を拡大しており、もしライバル国が措置に対して報復すれば、彼らは対抗するだろうとすでに予想している。

新たな料金を課す。他の課税段階とは異なり、この段階では次のような消費財が対象となります。

電子製品、工具、家庭用品

ドナルド・トランプ大統領脅しを実行し、24日から2000億ドル相当の中国からの輸入品に10%の関税を課すと発表した。

これらの関税は2019年初めに25%に引き上げられる。この新たなラウンドは、年初めにすでに課税されていた500億ドルに追加される。これは、米国が中国から購入するすべてのもののほぼ半分に関税を課すことを意味する。

出典: <https://economia.estadao.com.br/noticias/geral,trump-anuncia-tarifas-de-10-sobre-us-200-bi-in-chinese-products,70002506692>。アクセス日: 2019年2月19日。

「米国は中国からのパイプに132%の関税を課し、他の5か国に追加料金を課す」

米国商務省は、中国、カナダ、ギリシャ、インド、韓国、

トルキエは溶接パイプを市場価格を下回る価格で同国に輸出している。

2018/08/21 21時21分

米国は中国から輸入する金属パイプに132.63%の暫定関税を課すと発表した。

カナダ (24.38%)、ギリシャ (22.51%)、インド (50.55%)、韓国 (14.97% ~ 22.21%)、トルコ (3.45% ~ 5.29%) も製品に暫定課税される予定です。」

ソース: <https://g1.globo.com/economia/noticia/2018/08/21/eua-impoem-tarifa-de-132-sobre-canos-da-china-e-surtaxam-others-5-paises.ghtml>。2019年2月19日にアクセスしました。

「半球から手を離す」上院議員、ロシアが基地を建設すれば脅す

そしてベネズエラ

米国は世界の半分に領有権を課しているが、上院軍事委員会のジム・インホーフ委員長は、もしロシアがベネズエラだけでなく「我が国の半球」に軍事基地を設置しようとするならば、米国はベネズエラに介入する可能性があるとして述べた。

ロシアが米国が主張する領域にあえて侵攻しようとするのであれば、インホーフ氏は躊躇しなかった、「われわれはロシアがこれを阻止するために必要な措置をとらなければならない」。

「私たちの半球」

インホフェ氏は、西半球へのロシア軍や兵器の流入は「アメリカ合衆国にとって脅威となるだろう」と述べた。しかし、米国は別のルールブックを読んでいます。

米国は世界 70 か国以上に約 800 の軍事基地を維持しており、あらゆる大陸に拠点を置いています。そして、インホフェ氏は半球全体をロシアの影響から遠ざけたいと考えているが、米国は現在、ロシアの目と鼻の先にあるポーランドに恒久的な軍事基地を設立する交渉を行っている。ポーランドとロシアの間の長い敵対の歴史を考慮して、ポーランド政府は基地の建設に20億ドルを費やすことを申し出た。

さらに、米国の手が及ばない半球はない。米陸軍は地球を戦闘軍団の責任範囲である 6 つの領域に分割し、平時でも戦時でもそれを維持します。一方、ロシアは自国の領土を4つの軍管区に分割しており、すべて自国の国境内にある。

ソース： <https://br.sputniknews.com/americas/2019021313306178-senador-eua-ameaca-rosia/>。2019年2月14日にアクセスしました。

米国はベネズエラに永続的な制裁を課し、キューバと次はニカラグアだ

米国は、半球の優位性を再確認する試みとして、ベネズエラに永続的な制裁を適用している。

ドナルド・トランプ米大統領はベネズエラに対するさらに厳しい制裁を承認した…政府はベネズエラに対して経済戦争を仕掛けるために白紙の小切手を切った…

トランプ大統領の顧問、キューバとニカラグアに対する制裁計画を示唆…

「ハバナからカラカス、マナグアに広がるこの恐怖の三角形は、計り知れない人類の苦しみの原因であり、巨大な地域不安定の原動力であり、西半球における共産主義の卑劣なゆりかごの起源である」とボルトン氏は語った。

ソース： <https://br.sputniknews.com/americas/2018110212581876-eua-sancoes-cuba-nicaragua/>。2019年2月15日にアクセスしました。

カナダと米国、期限の数時間前にNAFTAに代わる合意に達する
限界

新しい条約は「米国・メキシコ・カナダ協定（USMCA）」と呼ばれる。
英語）、この合意を「歴史的」と分類したトランプ氏の勝利を意味する。

... 1994年から米国、カナダ、メキシコの間で発効しているNAFTAの新版が始まった
ドナルド・トランプ米大統領の要請により、2017年に再交渉される予定だ。

この新たな協定はトランプ大統領にとって大きな勝利とみなされ、カナダとメキシコは主要輸出相手国とのより
制限的な貿易を受け入れざるを得なくなった。

出典: [https://g1.globo.com/economia/noticia/2018/10/01/canada-e-eua-chegam-a-acordo-
期限の数時間以内にナフサを交換する.ghml](https://g1.globo.com/economia/noticia/2018/10/01/canada-e-eua-chegam-a-acordo-
期限の数時間以内にナフサを交換する.ghml)。2019年2月14日にアクセスしました。

つまり、わずか2年間で、米国はさらに多くの国々に関税を課したのです。

中国および他のいくつかの国からの輸入額 2,500 億米ドルのうち、
世界の半分以上をロシアに領有権を主張し、経済制裁を適用した
ベネズエラ、カナダとメキシコに封印に不利な条件を受け入れさせた
商業契約。私たちが預言に示された時代に生きていることは明らかです。

雄羊は「ご意志どおりに行い、大きくなりました」(ダニエル8:4)。実際には、これは
それはビジョンの時代（1990年）から起こっています。その後すぐにアメリカが侵略した
イラク（1991年）、反対する他の世界大国の声にもかかわらず
その行動に。

歴史を注意深く分析すると、アメリカの「闘争」はそうではないことが明らかになります。
演説と経済制裁に限定されるだろう。過去には、羊の攻撃が
西、北、南は、メディア・ペルシャ帝国が「インドとエチオピア」にまで拡大した戦争を表しています(エステル1:1)。現
時点では、米国が今言及した国々のいくつかと事実上戦争を行うであろうことが明らかになっている。

勝利した - 少なくとも最初は。

8章の説明は、同じことを扱った預言であるダニエル11章にも反映されています。
テーマ。米国を「南部の王」として戦争に関与していると言及
教皇権を代表する「北の王」と同盟を結んでいる他の勢力とともに、こう言います。
南の王は激怒し、出て行って彼に対して、北の王に対して戦うだろう。これは入れます
多くの群衆をフィールドにし、その群衆は彼の手へ渡されるでしょう。群衆はこうなります
取り去られれば、あなたの心は高揚するだろう。しかし、たとえそれが何千人もの人々を倒すだろうが、それでもそうではない
が勝つだろう。北の王が戻ってきて、今よりもさらに多くの群衆を野原に送り込むからです。
最初のもの」(ダニエル 11:11-13)。

この預言は歴史の新たな章を明らかにし、力のバランスを崩すことになるだろう
世界が別の方向に傾く。したがって、世界は決して今日の状態に戻ることはありません。全ての
地球上の人々は、「何をどう食べるか」ということ以外にも、もっと考えなければならないことになるだろう。
楽しもう"。「そのとき、大きな苦しみが起こるでしょう」(マタイ 24:21)。暗黒の章は、

以下で見るように、明らかになります。しかし、誰も落胆しないでください。あ
預言は、すべての終わりには幸せな結果が訪れることを明らかにしています。

第6章

信教の自由の終わり

「そして、私が考えたとき、見よ、一頭のヤギが西から全地にやって来ましたが、
床に触れずに。そしてそのヤギには目の間に立派な角がありました。そして行ったのは、
2本の角を持った雄羊、私はそれが川の前に立っているのを見た、そして彼は走った
彼の力の突進で彼に対して。そして私は彼が雄羊に近づき、彼に対して激怒しているのを見た、
雄羊には彼に抵抗する力がなかったため、彼は彼を殴り、両方の角を折った。
ヤギは彼を地面に投げつけ、足で踏みつけました。羊を解放できる人は誰もいなかった
あなたの手から。」(ダニエル 8:5-7)。

この預言は、バチカン（ヤギ）が「地面に触れずに」、つまり音を立てずに前進することを明らかにしていま
す。それはあなたの昇進が新聞で発表されないことを意味します。メディアは話さないだろう
件名について。しかし、彼は角を折ることを目的として行進を続けるだろう。
ラム、つまり米国にプロテスタントの原則を放棄させること
政府の根幹である共和制を廃止し、もはや自由のない国となる
宗教的。100年以上前に書かれた本で、
教皇制度を影から権力へと前進させることについて、彼はすでに次のように述べた。
米国は、教会の制度と利用のために、
国家、プロテスタントはローマ主義者の足跡をたどっています。実際には、それ以上の
これを彼らは北米で獲得するために教皇庁に扉を開いているのです
プロテスタントが旧世界で失った優位性。そして、より大きな意味を与えるのは、
この動きは、主な目的が義務化であるという事実である。
日曜日の遵守、ローマ発祥の習慣であり、ローマではそれがしるしであると主張されている

その権威の。それは教皇の精神、慣習への順守の精神です。

世俗的であり、神の戒めよりも人間の伝統を尊重する -

それがプロテスタント教会を吸収し、同じ活動をするように仕向けている。

彼らの前に教皇職が行っていた日曜日の高揚...

世界中に支部を持つローマ・カトリック教会は、

教皇庁から指示され、教皇庁の利益に奉仕することを運命づけられた巨大な組織を形成しています。

地球上のすべての国にいる何百万人もその信者は、留まるよう指示されています。

教皇に従う義務がある。国籍や政府が何であれ、

彼らは他のあらゆる権威よりも教会の権威を考慮しなければなりません。たとえ

国家への忠誠を誓うが、その裏には、

ローマへの服従、ローマの利益に反するいかなる義務も免除する...

プロテスタントは、自分たちが受け入れを提案するとき何をしているのかほとんど知りません。

日曜日の昇栄の働きにおけるローマからの援助。の実現に向けて応用しながら、

その目的、ローマは権力を再確立し、取り戻すことを目指している

覇権を失った。教会ができるという原則を米国に確立しましょう。

国家権力を雇用または指示する。宗教的な行事ができること

世俗の法律によって課せられる。要するに、教会と国家の権威は、

そうすればローマはその国での勝利を確実なものにするだろう。

神の言葉は、差し迫った危険について警告しました。これを無視すれば世界は

プロテスタントは、ローマの目的が実際に何であるかを、その時になって初めて知ることになるだろう。

罨から逃れるには遅すぎます。彼女は静かに力を増し続けています。

その教義は議会、教会、社会に影響力を及ぼしています。

男たちの心。そびえ立つ巨大な建造物を建設中です。

秘密の休憩所は以前の迫害を繰り返すでしょう。密かに、そして何もせずに

疑惑を引き起こしながらも、クーデター実行の時が来たら目的を達成するために力を強めている。あなたが望むのはチャンスだけであり、それはすでにあなたに与えられています。

私たちは間もなく、ローマ主義の目的が何であるかを見て、感じるようになるでしょう。誰が信じて

神の言葉に従えば、検閲と迫害を受けることになる。」

(大論争、第 35 章 - 出版社の最終警告)。

教皇制が「地に足をつけることなく」前進しているのは、上に述べた方法である。

この行為によって、アメリカの雄羊の「角」は折られるでしょう。共和主義

そしてプロテスタントは、教会が宗教の機構を利用する政府に道を譲るだろう。

国家が自らの教義を押し付ける。それは米国における信教の自由の終わりとなるだろう。

その結果、日曜日は休日として課せられ、

神とその律法。なぜなら、主の戒めはこう述べているからです。「安息日を聖く保つために、安息日を覚えなさい。

6日間働き、すべての仕事をこなします。しかし七日目は主の安息日である、

あなたの神よ。そこではいかなる仕事も行ってはならない」（出エジプト記 20:8-10）。

イデオロギー分野での勝利に加えて、理念の変化として具体化された。

政府によれば、この予言は武力紛争に関するものであり、その中で米国は負けた。前の章では、アメリカが最初の武力紛争に勝つだろうと見ました。

敵対勢力に対して。しかしその後、「ヤギは彼を地面に投げつけ、足で踏みつけました。

足元に。その雄羊を彼の手から救い出すことができる者は誰もいなかった」（ダニエル書 8:7）。言葉で言えばこれと並行する啓示について、ダニエル 11 章では次のように述べられています。「北の王が戻ってきて、最初の時よりも多くの群衆がいて、時の終わり、つまり何年か後に、彼らは急いでやって来るでしょう。

大軍と多くの富を持っています。そしてその時、多くの人立ち上がるだろう

南の王に対して…そして北の王が来て城壁を築き、堅固な都市を占領するだろう。それは南部の軍隊も、選ばれた人々も、抵抗することはできないでしょう、力がないからです。

抵抗者たちよ。」（ダニエル 11:15）。

この箇所で言及されている「北の王」とは教皇のことです。あなたの同盟の「軍隊」は政府のプロジェクトに協力している国々の真実です。教会は次のように書いています。

18世紀、政府の政策提案が採用されることを意図していた。

すべての国は「カトリック社会教義」と呼ばれます。「教会の社会教義（DSI）は、カトリック教会の教義に含まれる一連の教え」

目的は、社会組織に関する一般原則、基準、ガイドラインを確立することです。

人々と国家の政治。」

ソース： < 利用可能 で：

<https://pt.wikipedia.org/wiki/Doutrina_Social_da_Igreja#Princ%C3%ADpios_e_valores>

2019年1月14日にアクセス>。

そこには「左翼」として知られる政党による多くの政治的議題が含まれています。

その中には「圧力的手段としてストライキをする権利」と「労働者の権利」がある。

「組合員」、「農業改革」の要求、

「私有財産」は主に公共財であるという概念。

とりわけ、厳密な意味での実践はその目的を決定します（出典：同上）。多くの

各国はすでに教皇制と連携しており、特に政府と連携している国は顕著である。

ロシア、中国、フランス、ベネズエラなどの社会主義・共産主義政策に導かれ、

他人の間で。なぜなら、彼らの議題はカトリックの社会教義のコピーに過ぎないからです。

この主題とダニエル 11 章の預言全体については、

ハイロ・パブロ・アルベス・デ・カルヴァーリョ著『ダニエル11章 - 明かされた謎』もっと詳しく知るには

このトピックについては、一読をお勧めします。

本題に戻ると、神は両者の間に存在するつながりを見ていることが分かります。

メディアによって報道されていないにもかかわらず、教皇庁とこれらの国の政府。それが理由です、

預言の中で、彼らが天の目から見た本当の姿、つまり教皇庁の軍隊であることを非難します。

- それまで信教の自由の象徴を破壊するために戦っていた - プロテスタント政府と
アメリカ合衆国の共和党员。ダニエル 8 が明らかにしているように、彼らは
意図。米国が勝つだろう。そうすると召使いたちにはもはや安全はなくなるだろう
世界中の神のものです。政権樹立への道が開かれる
宗教的不寛容が特徴的な世界。

しかし、神はそれでもご自分の民に説教する時間を少しだけ許して下さるでしょう。
そんなに嫌がらせもされずに。アメリカの敗戦後、「ヤギは大きくなった」
極めて;しかし、彼の最大の力で、その大きな角は折れました。そしてで
彼の代わりに、他の4人の著名人も天の四風に乗って行きました。」(ダン。
8:8)。さらに次のように説明されています。「彼の目の間にあった大きな角は最初の王です。・
壊れて、その場所に4つが立ち上がるということは、4つの王国を意味します
同じ国から立ち上がるだろうが、彼の力では無理だ。」(ダニエル 8:21,22)。

バチカンの王は教皇です。同盟国がアメリカを倒すと、
現職の法王は権力と政治的認知度において飛躍的に成長するだろう。
しかし「壊れる」「最強の状態」。そして彼らは彼らの代わりに立ち上がるだろう
4人は「同じ国民」です。過去に預言が成就した時期がありました
アレキサンダー大王によって征服されたギリシャ帝国の深刻な政治的不安定。
彼は権力の頂点にあったときに亡くなった。しかし、彼の後継者をめぐっては多くの争いがあった
内政と殺人、そしてついに帝国の輪郭が二つに分かれて見えてきた。
カッサンドロス、リュシマコス、セレウコス、プトレマイオスの将軍による4つの政府。"何だった
そうなるだろう"(伝道の書 1:9)。現代における預言の成就において、教皇の死は、
権力の頂点での運動の後には、内部不和の期間が必ず続く
権力争いをし、最終的に4人が立ち上がるが「力が足りない」
彼から」。前の教皇が持っていたのと同じ権限はありませんでした。

その一方で、神の民は永遠の福音を宣言し続けています。
黙示録 14:6-7、神が命じられた音信は「すべての国民に、
部族、言語、そして人々」：「神を畏れ、神に栄光を帰しなさい。彼の裁きの時が来たからである。
そして天と地と海と水の泉を造られた方を崇拜せよ。そしてもう一人の天使
続いて、「バビロンは倒れた、彼女がすべての国民に与えたあの偉大な都市も倒れた」と言いました。
彼女の淫行に対する怒りのワインを飲みなさい。そして第三の天使が彼らを追って大声で言いました。
声: 誰かがその獣とその像を崇拜し、その額または額にその刻印を受けた場合
その手で、彼はまた、混ぜられずに地に注がれる神の怒りのワインを飲むでしょう。
彼の怒りの杯。そして聖なる天使たちとその前で火と硫黄で苦しめられるだろう
コルデイロの。そして彼の苦しみの煙は永遠に立ち上る。そして休みがない

昼も夜も、獣とその像を崇拜する者、そしてその獣を受け取る者は誰でも、あなたの名前のサイン。ここに聖徒たちの忍耐がある。ここにそれを守る人たちがいます。神の戒めとイエスへの信仰です。」（黙示録 14:7-12）。

つまり、この時点で最初のメッセージは、審判の到来を告げているのです。イエスが二度目に地球に戻り、聖徒たちを連れて行った後に起こる邪悪な出来事。空。黙示録の啓示者であるヨハネは、当時のことについて次のように述べています。それは彼らはその上に座り、彼らに裁く力が与えられた」（黙示録20:4）。また、判決は十戒の法則に基づいて行われるため、回心への呼びかけです。聞いたことはすべて、終わりは次のとおりです。神を畏れ、神の戒めを守りなさい。なぜこれはすべての人の義務です。神はあらゆる働き、すべてのものを裁かれるからです。良くも悪くも、何が隠されているのか。」（伝道 12:13,14）。そしてそれには、そこに書かれているように、唯一の神である父への崇拜に立ち返るよう訴えてください。天と地と海と水の泉」（黙示録14:7）。使徒パウロはこう宣言しました。

私たちに、唯一の神、父がおられます」（コリント 8:6）。そしてイエスご自身も御父に祈りながらこう言われました。これは永遠であり、彼らが唯一のまことの神であるあなただけを知るためです」（ヨハネ17:3）。

第二の天使のメッセージは教会の崩壊を非難し、教会を次のように特定しています。古代バビロン、偽りの崇拜の拠点：「バビロンは倒れた、倒れた」。バビロニア人。現代の教会は、唯一の真の神である父ではなく、三位一体を崇拜しました。彼の例に倣いました。これは特に教皇庁に当てはまります。

この教義は教会のすべての教えの基礎であると主張します。約束の時間に預言によれば、バビロンに関する第二の天使の宣言も真実となるでしょう。

「すべての国々が彼女の淫行の怒りのぶどう酒を飲んだからである」（黙示録14:8）。• 世界は教皇の教義に屈するでしょう。そして彼は同意しない人たちに対して怒るでしょう - それらの人たちは人間の伝統よりも神とその戒めに従うことを好む人。教会の。これが迫害のきっかけとなるのです。

黙示録 14 章の永遠の福音を構成する第三の天使のメッセージ。当時の論争の焦点に触れています。その前に、いくつか見てみましょう。説明が必要。

聖書の預言では、教皇権は動物のシンボルで表されます。カトリック教会を代表する女性が、「そして彼は私を霊的に連れて行ってくれました。砂漠で私は緋色の獣に座る女性を見た...そしてその女性。彼女は紫と緋色の服を着て、金と宝石で飾られていました。真珠。そして手には、忌まわしい者たちの忌まわしいものと汚物で満たされた金の杯を持っていました。彼女の淫行」（黙示録 17:3,4）。女性の装飾品は、世界で使用されているものを表しています。カトリック教会の儀式 - 紫と緋色（紫と赤）のストール、聖杯

金と像、聖遺物箱と金の装飾品、宝石と真珠。あ

シンボルと教会の同一性は明らかです。女性は獣の上に座ります - シンボル

教皇庁の。第 13 章で言及されているこの獣の特徴には疑いの余地がありません。

解釈の正しさについて。「そして彼らは獣を崇拜した」(4節)と書かれていますが、これはそれを示しています。

自分自身を宗教的指導者であると主張する人であること。「そして彼は戦争をすることを許可された

聖徒たちに向かって、そして彼らに打ち勝ちなさい。そしてあらゆる部族、言語、国家を支配する権力が彼に与えられた」(詩節)

7) 。中世では、教皇はヨーロッパの王に冠を授け、統治権を持っていました。

国々。さらに、教皇庁は1億人以上の人々の死に責任を負っていました。

聖書を読んでそれに従おうとするだけで「異端者」に分類する人々

教会の人間の教義ではなく。

第三の天使のメッセージは、獣や動物を崇拜しないようすべての人に警告しています。

彼の権威のしるしに敬意を表しましょう。「もし誰かがその獣を崇拜し、その獣を崇拜するなら、
像を描き、額または手に刻印を受けると、彼はまた、そのワインを飲むでしょう。

神の怒りは、混ざり合うことなく、怒りの杯に注がれた。そして苦しめられることになる

火と硫黄は聖なる天使たちの前と小羊の前にある」(黙示録 14:9,10) 。あなたのブランド、

または権威のしるしは日曜日を守ることです。これは教会自身が言っていることです。「ああ

日曜日は私たちの権威の象徴です。教会は聖書と転移の上にあります

安息日の遵守がその証拠です。」出典: カトリック・レコード、ロンドン、

オンタリオ州、1923 年 9 月 1 日。今見たように、法律が制定されます。

日曜日を休息の日とするアメリカ。しかし、彼らは一人ではありません。・

世界はあなたの例に従うでしょう。

サタンは地球の住民を降伏させるために特別な方法で働くでしょう

教皇庁に敬意を表し、偽りの安息日を守り、世界に

反キリスト、「その到来はサタンの働きによるものであり、あらゆる力としるしをもっている」

偽りの奇跡、そして滅びる者たちへのあらゆる不義の欺瞞とともに、

彼らは自分自身を救うために真実の愛を受け取りました。」(テサロニケ第二 2:9,10) 。これは予言されている

黙示録で。を表す象徴的な獣の頭を指します。

教皇庁(教皇)の指導者たちであるヨハネはこう述べています。

そして彼の致命的な傷は癒されました。そして全地がその獣に驚嘆した」(黙示録13:3) 。

つまり、教皇は死から復活したものとして世界の前に現れることになる(あるいは、

復活しました)。その後、彼は獣の啓示と、

パウロによって作られた反キリストについて、両方が同じ性格を扱っていることを示しています。

獣は……滅びに行くであろう」(黙示録 17:8) 。パウロは反キリストを「~の子」と呼んでいました。

滅び」(IIテサロニケ2:3) 。言い換えれば、反キリスト、「滅びの子」は、「

滅び。」それは「死からよみがえった」教皇の悪魔のような出現となるでしょう。

黙示録 13 章と 17 章の預言により、サタンが次のことを行うことが理解できます。

教皇ヨハネ・パウロ二世が復活したとして世界の前で。著書『The Eighth』

Jairo Pablo Alves de Carvalho - Editora Advertência Final、このテーマを次の記事で紹介합니다。

詳細。このトピックの詳細については、一読をお勧めします。

預言者ダニエルは同時政府時代の反キリストの出現に言及
バチカンの4人の指導者のうち、次の言葉で述べています。

「そして、そのうちの一つから非常に小さな角が出てきました…」 (ダニエル8 :9) 。

彼は何をするでしょうか？これについては次の章で説明します。

第7章

反キリストの仕業

「そして、それらのうちの一つから非常に小さな角が出て、それは非常に南に向かって、そして南に向かって伸びました。」
東へ、そして美しい大地へ。そして彼は天の軍隊に対してさえ偉大になりました。そして何人かに
彼は軍勢と星々を地面に投げ捨て、足で踏みにじった。そして彼は反抗しながらも成長した
軍隊の王子。そして彼によって絶え間ない犠牲は取り除かれ、彼の聖域は
地面に投げ込まれた。そして、絶え間ない犠牲に対して軍隊が与えられた。
違反;そして真理を地に投げ捨て、そうして繁栄した。」 (ダニエル書 8:9-12)

「とても小さな角」の意味を説明するとき、天使はさらにこう言いました。

「しかし、彼の治世の終わり、違反者たちが終わるとき、王が立ち上がるだろう。

顔つきは獰猛で、占いに詳しいだろう。」 (ダニエル 8:23)。統治の終わりに

しばらくの間、カトリック教会で同時に権力を掌握する4人の代表者の中から、「王」、つまり教皇が誕生することになる。彼は「とても小さな角」です。とされています

彼は「占いに精通している」(ダニエル8:23)。占いの実践は次のようになっています。

聖書には、死者とのコミュニケーションとされるもの、実際には死者とのコミュニケーションがある。

悪霊たち：「彼らがあなたたちに、親しい霊を持っている人や、鳴き声を上げてつぶやく占い師たちに相談してください、と言うとき、人々は自分たちの神に相談しないのだろうか？」あ
生者の好意は死者に相談されるだろうか？」（イザヤ 8:19）。こうして天使は関係を明らかにする
悪魔の出現とともに来る教皇から直接。これは、私たちが見たことを裏付けています。
前の章で反キリストの出現について述べましたが、それは悪魔の出現です。
おそらくヨハネ・パウロ二世のクローンというでっ上げによって裏付けられているのでしょう。詳しくは
この啓示に関する情報は、書籍「O Oitavo」 - Editora Advertência Final に記載されています。

「それは南に向かって、東に向かって、そして美しい土地に向かって大きく増加しました。」（ダニエル 8:9）

カトリックは今日（2019年）、ヨーロッパとラテンアメリカにしっかりと根付いています。
しかし、ローマの南に位置するアフリカや東のアジアでは、まだ有力な宗教として定着していません。預言はヨ
ハネの出現を通して次のことを示しています。
パウロ二世、「非常に小さな角笛」、このシナリオは変わります。非カトリック世界の多くの人
彼らはその欺瞞を信じて教皇と同盟を結ぶだろう。

小さな角は成長して「美しい地」になります(ダニエル8:9)。この表現は、
地球上の真の神の民、安息日の守り手などへの明確な言及
戒め（黙示録 14:12）。モーセの時代にイスラエルを指すために使われていました。
選ばれた民がまだ神に忠実だった頃、「おお、あなたの天幕はなんて美しいでしょう」
ヤコブよ、あなたの住まいよ、イスラエルよ！」（民数記 24:5）。そしてシオンの山についてですが、どこにありましたか？
エルサレム神殿が設立され、真の神が崇拝されていれば、次のように言われました。
その場所、そして全地球の喜びは北の側にあるシオンの山、そして都市です。
偉大な王」（詩 48:2）。当時、「美しい国」とは神とその民がいた場所でした。
「美しい土地に育った」という言葉によって、預言は反キリストが
十戒を守る聖なる者たちを迫害し、彼らの信仰を打ち破ろうとするでしょう。

「そして彼は天の軍勢に対してさえ偉大になった。そして軍隊の一部とスターの一部、
彼らを地面に投げつけ、足で踏みつけました」（ダニエル書 8:10）。

地球上の「天の軍隊」は神の民で構成されています。あなたのスターは
真の教会の牧師と指導者、「多くの義を教える人たち」（ダニエル12:3）。
軍隊とスターの一部を「地面に投げ落とす」という小さな角の行為の意味
これはダニエル 11 章の言葉で説明されています。
しかし、自分たちの神を知っている人々は強くなり、搾取するでしょう。そしてその
人々の理解は多くの人に教えを与えるでしょう。それでも彼らは剣と火によって倒れるだろう。

何日にもわたる監禁と強盗によって。」（ダニエル 11:32,33）。本文中で説明が必要なのは、「規約違反者」という用語です。神の契約は十です。戒めは次のように書かれています。あなたには十戒が定められています」（申命記4:13）。規約違反者は、偽りの信者、教会の雑草、神の戒めに従わない人々。これらは、教皇庁によって倒錯した。

「そして彼は軍の君主に対してさえ自分を誇示した。そして彼のために犠牲は取り去られた。そして彼の聖所の場所は地面に投げ捨てられた」（ダニエル書 8:11）。

反キリストは神の民の迫害を支持するでしょう。具体的には、全世界が日曜日を休息日として採用すること。主の軍隊の王子使徒ペテロが次のように述べているように、それはイエス・キリストです。イエスは...右手で彼を王子と救い主に高め、イスラエルに与えました。悔い改めと罪の赦し。」（使徒 5:30,31）。教皇は自らその称号を取得し、教皇のティアラに描かれている、VICARIVS FILII DEI（牧師または代理を意味する）から神の子の。ヨハネ・パウロ二世は、この称号の意味を適切なものにしようと努めるだろう。神の子の代理として行動する権限を主張し、世界では土曜日から日曜日への変更は神の命令によるものだと言われています。

11 節に関しては、「犠牲」という言葉は原文には登場せず、翻訳者によって提供されます。したがって、テキストを正しく理解するためには、次のことはできません。考慮して下さい。したがって、本文では、ヨハネ・パウロ二世が「継続的なもの」を削除することが理解されます。

「そして彼は軍の君主に対してさえ自分を誇示した。そして彼によって絶え間なく犠牲が取り除かれ、彼の聖所の場所は地面に投げ捨てられた。」（ダニエル書 8:11）

これは、次の目的のために神によって与えられた制度への言及です。永遠に残る、あるいは続く。説明の文脈では土曜日を指します。休息の日として。それは神によって定められたものだからです。「永遠に」、永遠に「続く」はずです：「したがって、子供たちは安息日を守るでしょう」イスラエルの人々は、永遠の契約によって世代を超えてそれを祝いました。私とその子供たちとの間では、イスラエルは永遠のしるしとなるでしょう。主は六日間で天と地を造られ、7日目に彼は休んで回復しました。そして彼はそれをモーセに渡しました（モーセと話し終えたとき）シナイ山にいる彼)指で書かれた2枚の証言の板、石の板

神のものである」(出エジプト記 31:16-18)。さらに、これはダニエル8章(教皇庁は日曜日を支持している)との関連で論争的となっている。ヨハネ・パウロ二世は日曜日を次の日として制定しようとします。安息日の代わりに世界中で休息が守られています。「連続」を削除します。

そして預言が言っているとおり、ヨハネ・パウロ二世も聖所の場所を立ち上げるでしょう。キリスト、万軍の君、「地上」(ダニエル書 8:11)。イエスは「聖所の奉仕者」です。天にある「真の幕屋」(ヘブライ人への手紙 8:1,2)。教皇庁は目をそらしている人々はそこから地球上の保護区へ。多くのカトリック教区がそう呼ばれているため、「聖域」(聖母の聖域…)。

悲しいことに、ほとんどの人は欺瞞を神の仕業として受け入れるでしょう。国によっては土曜日の代わりに日曜日が高く評価されます。それで、彼らの体は、それは神の霊の神殿または聖域、つまり真実が存在する場所であるべきです。大切にされ、イエスが尊敬されれば、彼らは誤った行為に引き渡されるでしょう。「そんなことも知らないのかあなたは神の神殿であり、神の御霊があなたの中に宿っているのでしょうか？」(コリント 3:16)。そんな裏切りヨハネ・パウロ二世に扮した悪魔に従って、人々の側がイエスに対して向かっているのです。これはダニエル 8 章 11 節の天使の言葉にも表されています。地面に投げ飛ばされた。」天使は、この将来の信者志望者の背教を明らかにします。キリストの軍隊の一員になろうとする者よ、次のような言葉で述べられています。

「そして、罪を犯したために継続者に対して軍隊が与えられた。そして真実を公開したそして、そうして繁栄した」(ダニエル書 8:12)。

ヨハネ・パウロ二世はその働きで「成功」するでしょう。つまり男性はこうなるのです。彼らはあたかも自分たちが安息日である「継続的」なものであるかのように働くという欺瞞に陥っている。本当に神のために働き、神の大義のために働いているのです。彼らも同様の熱意を示すだろう。真理に対するキリストの真の僕の中に見られます。この時、神の僕たちは恐ろしい戦いに直面することになります。彼らは脅迫され、所有物を奪われ、地球法による権利は迫害されており、彼らのメッセージは熱意と情熱を持って戦うことになるでしょう。燃焼。教皇の成功は神の法をめぐる論争に限定されるものではなく、軍事的範囲。天使はこう宣言します。

「彼の力は強化されるが、それは彼自身の力によるものではない。そして破壊するだろう素晴らしいことに、彼は繁栄し、好きなことを何でもするでしょう。そして強大な者たちを滅ぼすだろうボヴォの聖人よ。」(ダニエル 8:24)。

バチカンの権力は自らの軍隊によって行使されることはない。の軍事力
自国の主権と権威を認めている国の政府が対応してくれるでしょう
あなたの興味のこと。このようにして、彼らに反対して立ち上がるすべての国々は、
見せかけは戦争によって打ち砕かれるだろう。「強者」は滅びる。それらの間の
で明らかになったように、米国は粉々に辱めを受けることになるだろう。
ダニエル 11 章 (詳細については、『ダニエル 11 章 - 聖書』という本を読むことをお勧めします)
謎が明らかになります」 - Editora Advertência Final) 。

「そして、彼の理解によって、彼はまた、彼の手で欺瞞を繁栄させます。そしてあなたの心の中で
彼は偉大になり、安全に暮らしている多くの人々を滅ぼすでしょう。そしてそれに対抗して立ち上がるだろう
王子の中の王子だが、手がなければ彼は壊れてしまうだろう。」 (ダニエル 8:24,25) 。

このとき、教皇庁は「聖なる人々」も破壊するでしょう - それは多くの聖人を殺すでしょう。
戒めを守る神。言い換えれば、「彼の手の中で欺瞞は栄えるだろう。それは
彼の心の中で彼は拡大され、安全に暮らしている多くの人々を滅ぼすでしょう。」しかし
神の民には救出の希望が与えられています。教皇はキリストに対して立ち上がるだろう、
安息日の代わりに休息日を設けようとするときの「王子の中の王子」。
しかし、イエスはご自身の真実を証明して下さいます。彼らの力を奪い、主に正義をもたらすために立ち上がるだろう
抑圧された人々。黙示録の言葉によれば、「彼らは小羊と戦うだろう。
小羊は彼らに勝つだろう、彼は主の中の主、王の中の王だからだ」 (黙示録
17:14) 。

そのような出来事が予想されることを考えると、神の民が次のことを行うと期待するのは自然なことです。
「主よ、これはいつまで続くのでしょうか？」と尋ねてください。言い換えれば、教皇の権限はいつになるのかということだ。
最終的には打倒され、キリストが統治するのでしょうか？私たちの考えを事前に知っていた神は、その答えを含む二人の天使
の対話をビジョンの中で提示します。

「その時、私は聖人が話すのを聞きました。すると別の聖人が話しかけた彼にこう言いました。
絶え間ない犠牲と壊滅的な罪のビジョンはいつ続くのでしょうか。
聖域と軍隊を引き渡して踏みにじらせるのか？そして彼は私にこう言いました。
午後と午前は二千三百回。そうすれば聖所は清められるであろう」 (ダニエル書 8:13,14) 。

聖書は、一日を 2 つの部分、つまり「夕方」、つまり暗い部分で構成されていると表現しています。それは
「朝」は晴れています：「そして夕方と朝がありました ; 最初の日」 (創世記 1 :5) 。したがって、テキストは、
2300 日を指します。ここで、この預言が成就したことを明らかにする価値があります。

過去、その日数は 2300 年を表すものとして数えられました。

紀元前 457 年に完成し、西暦 1844 年に完成しました。興味のある方は本を読んで彼のことを知ることができます

「未来を明らかにする黙示録」 - Editora Final Advertência。ただし、

天使はこう述べていますが、この預言は全体として「怒りの最後の時」も明らかにしています。

「終わりのある時」(ダニエル書 8:19)。そして、終わりの時を次のように理解するのは意味がありません。

合計2300年。さらに、期間は、によって与えられた説明の一部です。

天使、それは本質的に文字通りでなければなりません。説明の目的は明確にすることです

与えられたあらゆるシンボル。したがって、read - 2300 と理解されます。

日、または約 6 年 4 か月。

本題に戻ると、本文からわかるように、教皇制は今後も繁栄するだろうが、

世界を欺き、神の民を一時的に抑圧する働きは打ち碎かれるでしょう

2300日の終わり。その後、聖句によれば、「聖所は清められる」(ダニエル書 8:14)。

原文の最良の翻訳は、「そして聖域は正当化されるだろう」です。だということだ

人間のために天の聖域で行われる働きは、神の前で正当化されるだろう。

創造された生き物たちの宇宙。神はしばらくの間、悪が世界に勝利することを許すでしょう。

サタンの支配が悪であり、不幸をもたらすものであることを宇宙が理解できるように、聖人たちに

神の法則への従順は被造物の安定と幸福を保証し、神は正義であることを保証する

政府に反逆した彼とその追隨者を罰することによって。の終わりに

2300日後、地球上のサタンの支配は世界をこのような悲惨な状態に導くでしょう

人間に代わって行われるすべての神の働きと、神の働きが聖域で行われること。

政府は正当化されるだろう。神はその被造物たちによって義と宣言されるだろう。

「常に神は真実であってください...あなたの言葉によって義と認められ、

裁かれたら勝ちなさい」(ローマ 3:3)。この質問の定義を参照すると、神は

黙示録の第七の災いが噴出した際に、「それは終わった」と宣言するだろう。

(黙示録 16:17)。この表現は、「聖所が義とされる」(ダニエル 8:14)2300年の夕と朝の終わりに直接関係

しています。したがって、2300日は、

黙示録の最後の疫病が蔓延した際に完成した。

2300 tardes e manhãs

7a praga
Apoc. 16:17

livramento do
povo de Deus

神はご自分の民が永遠に抑圧されることを許しません。2300年代の終わりに日が経てば、神の民は悪人の軛から解放され、栄光を受けるでしょう。敗北について語る反キリストと救出について、天使は次のように明らかにしています。ヘルプ。そしてその時、偉大な王子マイケルが立ち上がるでしょう。そして、それ以来かつてないような困難な時代が来るでしょう。その時まで国家は存在した。でもその時、あなたの民は救われるでしょう、皆さん本に書いてあることが分かりました。そして、地の塵の中で眠っている多くの人々が起き上がり、ある者は永遠の命に、またある者は恥と永遠の軽蔑にさらされる。賢い人たちは、なぜなら、彼らは大空の輝きのように輝くからです。そして多くの人に義を教える人たち、星のように永遠に。」(ダニエル 11:45; 12:1-3)。詳しい説明
ダニエル書 12 章の内容は、「ダニエル 12、1260、1290、1335 年」という本で入手できます。days」、ハイロ・パブロ・アルベス・デ・カルヴァーリヨ著 - Editora Advertência Final。大人用この章に関する情報を参照することをお勧めします。

二千三百の午後の終わりに、私たちは永遠に自由になるでしょう。でもやめて時間がいつ終わるかを知るためには、時間がいつ始まるかを知る必要があります。私たちはそれを数えることができます。さらに、聖書は2300年の預言についていくつかの詳細を明らかにしています。私たちの教育と指導に関連し、役立つ午後と午前。治療させていただきますこれについては次の章で説明します。

第8章

2300の午後と朝...70週間

「その時、私は聖人が話すのを聞きました。すると別の聖人が話しかけた彼にこう言いました。
絶え間ない犠牲と壊滅的な罪のビジョンは永続し、彼らが
踏みにじられる聖域と軍を引き渡したのか？そして彼は私に言った、「2000まで」
そして午後と午前が300回。そうすれば聖所は清められるであろう」（ダニエル書 8:13,14）

2300の夕と朝の説明はビジョンとともに与えられませんでした。・

預言者は次のように報告しています。そこで私は立ち上がって、
私は王の仕事を担当しました。私はそのビジョンに驚きましたが、それを理解できる人は誰もいませんでした。」
（ダニエル 8:27）。それは数年後に与えられました。

「ダリウスの最初の年に...私は主なる神に顔を向けて、彼を求めました」
祈り、懇願、断食、荒布、そして灰。そして私は私の神、主に祈りました...
私がまだ祈りを語っている間に、私が小説で見たガブリエルという男がいたと私は言います。
最初、ビジョンがすぐに飛んできて私に触れました...そして言いました :ダニエル、今、私は出てきました
意味を理解してもらい、ビジョンを理解してもらいます。70週が決まる
あなたの民とあなたの聖なる都市の上で、罪を終わらせ、罪を終わらせるために。
罪を償い、不法を償い、永遠の正義をもたらし、幻と預言を封印し、
至聖所に油を注いでください」（ダニエル9:1,2,21-24）。

ガブリエルは、この70年間で2300回の午後と午前中のどの部分であるかは明らかにしなかった。
週に属していたので、最初の週を指すと想定されます。さらに、この予言は、
過去に一度満たされており、最初の70週間は満たされています。
期間の一部。かつて、彼らは神から与えられた期間をマークしました。
聖書の啓示の光を預かる人々としてのユダヤ人。これはで終わりました
西暦34年、西暦31年にすでにイエスを殺害していたユダヤ人が、
彼らはスティーブンに石を投げました。そして、「その日、ユダヤ人に対する大規模な迫害があった。
エルサレムにあった教会。そして彼らはみなユダヤの地に散らばり、
サマリア、使徒を除く...しかし散らされた者たちはどこにでも行った
御言葉を宣べ伝えます」（使徒8:1,4）。こうして福音は世界に勝利をもたらしました。70週間で完了すると、ユダヤ人はもはや光の独占的な保管場所ではなくなりました。

明らかになり、前の章ですで見たとように、2300の午後と午前
それは「怒りの最後の時」、つまり「終わりの定められた時」に再び成就するでしょう（ダン 1:3）。
8:19）。これには最初の 70 週間が含まれます。彼らは「あなたのこと」について強い決意を持っています。
「人々」、つまりダニエルの人々です。

ここで、「神の民」という概念が時代を超えていることを強調する価値があります。へ
あらゆる時代を通じて、各世代の信者は 1 つの民族、1 つの人間とみなされます。
キリストの再臨の際に救われる大勢の聖徒たち。ユダヤ人以来、
彼らはキリストを拒否したので、彼らはもはや神の排他的な民ではなくなり、現在では別の、
そのようにみなされるには対応する必要があります。ポールは拒絶された後に書いている
ユダヤ人による福音書は次のように述べています。
肉体の外側にある割礼。しかし、彼は内面ではユダヤ人であり、
それは心の割礼である」（ローマ 2:28,29）...そして彼はこう付け加えた。
アブラハムの子孫は皆子供です。つまり、肉の子供ではありません。
神の子供たちですが、約束の子供たちは子孫として数えられます」（ローマ 7,8）。

ダニエルは神の戒めを守りました。そして黙示録は次のことを明らかにしています。
終わりの日の神の真の民の成員は同じ特徴を持っています。

「ここに聖徒たちの忍耐がある。ここに神の戒めを守る人たちがいます
そしてイエスへの信仰を持ちなさい」（黙示録14:12）。現代的に充実した70週間
それは、光を持っている人にとっての最後の機会、または猶予の期間です。
神の戒めを守り、それを守ると宣言します。彼の中で達成されるべき神聖な目的
この時代の人々は天使によって次のように明らかにされました。
それは罪を終わらせ、不法を償い、永遠の義をもたらすためである」（ダニエル書9:24）。

「罪を終わらせ、罪を終わらせる」という言葉は、
神の民が、もはや罪を犯さないところまで到達するのです。「罪は律法に違反することである」（ヨハネ第一章）
3:4);したがって、終わりの日の教会は神の十戒に完全に従うことが理解されています。それは神の恵みがどのよ
うなものであるかを世界に証しするでしょう。

キリストは人間のためにして下さり、人間が困難のただ中で清く神聖な生き方をできるようにして下さいます。
汚染された倒錯した世界。このことは他の作品でもはっきりと証明されています
通路。パウロは、キリストは「傷のない輝かしい教会をご自身に示し、
しわなどはなく、ただ聖であり、非難のないものである」（エペソ 5:27）。に関連する
この教会の会員たちはこう言われています。彼らはそうだから
神の御座の前に非のない者です」（黙示録 14:5）。

イエスは70週間以内に「不法を償う」働きを完了する
この民のことです（ダニエル 9:24）。この用語は今日行われている償いの業を指します。
空。それは神がヘブライ人に与えた儀式の中にあらかじめ示されていました。

あなたを清めるために、あなたのために償いが行われるでしょう。そうすればあなたはすべてから清められるでしょう
主の前に罪を犯しなさい」（レビ記16:30）。彼女、キリストを通して、私たちのとりなし者として
そして大祭司は、私たちが主の戒めに違反することをやめるように導いてくださるだけでなく、
地球上の私たちの生活。しかしその結果として、それは罪を決定的に消し去ります
私たちの本に記録され、私たちの名前が人生の本に残ります。彼はこう言います。
わたしさえも、わたしとあなたの罪のために、あなたの罪を消し去る者である
覚えていません」（イザヤ書 43:25） 「勝利する者は白いローブを着ることになるだろう。
あなたの名前を人生の書から消し去ります。そして父の前であなたの名前を告白します
そして御使いたちの前でも」（黙示録 3:5）。当日の作業内容を詳しく知りたい方は
償いの儀式とそれを先立ちさせたモーセの律法の儀式、

『未来を明らかにする黙示録』という本を読むことをお勧めします - Editora Advertência
最後の。

天使は依然として 70 週間について話し、彼らの中に「義がある」と言いました。
神の民に永遠に」（ダニエル9:24）。詩編作者は次のように明らかにしています。
彼らは義である」（詩 119:172）。したがって、正義とは戒めを遵守することです。

「永遠」ということで、永続的な順応性を指します。つまり、教会がそれを受け取る時、
「永遠の正義」は、もはや罪を犯さない地点に到達するでしょう。これなら
70 週間、つまり 490 日の終わりに完了します (70 週間 x 1 週間あたり 7 日 =
490日)。

何千もの声がこれは不可能だと主張しますが、天使はそれが実現すると言います
達成しました。そして世界はそれを見るでしょう。そして「この福音」とは、「人々を救う神の力」です。
信じる者は皆」、「すべての国民への証しとして世界中で宣べ伝えられるでしょう」
(ロマ 1:16、マタ 24:14)。つまり、この世代の人々は、
同じ状況に置かれ、罪の力によって罪を犯さずに生きている他の人たちも、
キリストへの信仰を通して、彼らのうちに働いてくださる神。

70週間以内に、「至聖所」の油注ぎも行われます。
(ダニエル 9:24)。神の民は「いと高き者の聖徒」と呼ばれます (ダニエル 7:18)。すべての信者
イエスに従う人は、天からは聖人とみなされます。しかし、イエスは「聖なる方」です (使徒言行録)
3:14)、すべての生き物よりも神聖な、至聖所。それは神聖さがあるからです
イエスのそれは神のそれと等しい。なぜなら「神の中にすべての満ち足りたものが宿っているからである」
「神性」(コロサイ 1:9)である一方、聖徒たちの中には神との類似性が明らかにされています。
すべての人は聖人です。つまり、既知のあらゆる義務に忠実であり、自分が持つ光に従順です。
しかし、彼らは依然としてキリストから学ばなければなりません。到達すべき新たな深さ、次元があります
神の愛は知ることです。を考えることがもたらす多大な影響を考えると、

「至聖所の聖所」としてのキリストがクリスチャンの実際の生活にもたらすものとして、預言の説明に戻る前に、この主題をより深く探求するために数行を捧げます。

神は「聖徒たちが完全になり」、彼らが「神の御子、身長に応じた完全な人間についての知識キリスト」(エフェソス 4:12,13)。パウロはこの真実を、次元を区別して説明しています。聖なる追従者たちが持つキリストの「完全さ」：「私がすでにそれを持っているというわけではない」達成または完璧ですが、私は自分自身が達成したものを達成するために突き進みますキリスト・イエスによって達成されました。兄弟たち、私に関しては、それを達成できたとは思っていません。しかし私がやっている事は一つ、それは後ろのものを忘れて前に進むことです。目の前にあるものたち、私は神の主権ある召命という賞を求めて目標に向かって突き進みますキリスト・イエスにおいて。すでに完璧な私たちはみんなそう思っているのですね…でも、私たちがすでに達成したことにおいては、同じルールに従って歩み、同じ気持ちを持ちましょう。」(3:12-16)。

言い換えれば、私たちはすでに真理であると学んだことに完全に従いましょう。神の戒めについて私たちが知っていること。しかし、信仰のまなざしを見つめ続けましょう。キリストとその御言葉を研究し、「すべての人が完全に理解できるようにする」というキリストとその働き聖徒たちよ、幅、長さ、高さ、深さはどれくらいですか、そして、あらゆる理解を超えたキリストの愛は、「すべての満ち足りたもので満たされる」神よ」(エフェソス 3:18,19)。

そして、そのような崇高な目標が自分たちの手の届かないものだと思わないように可能性を感じながらも、クリスチャンの旅を断念するという誘惑に負けて、パウロはこう宣言します。神は私たちの内に「私たちが求めるよりもはるかに豊かに」働きをしてください。 「私たちの内に働く」神の力に従って、私たちは考えます。したがって、神に「栄光がありますように」教会は、イエス・キリストを通して、あらゆる世代に、永遠に、永遠に続きます。アーメン！」(エペソ 3:20、21)。

本題に戻りますが、以上のことから、キリストが「聖なる方」であることがわかります。ダニエル 9章24節に述べられているように、70週間以内に油そそがれる聖徒たち」です。

「70週間は…至聖所に油を注ぐことを決意している。」この式典はそれは、忠実な会員たちの罪が償いの日と関連しています。神の民は抹殺される。

典型的な儀式では、司祭は償いの働きを行う際に、ヘブライ人は油を「油そそがれる」べきです。神権を執行するために…彼は亜麻布の衣服を着て償いをするでしょう。聖なる衣」(レビ記 16:32)。これは「天上のもの模範と影」としての役割を果たしました(ヘブル 8:5)。したがって、キリストも贖いの働きを始める前に油そそがれることになる。

ただし、作業を中断する必要があるため、それは複数回行われることになります。

すでに戒めの光を持っていた人々への償いを完了させ、

普遍的裁きの場の告発者。それから彼は再び油そそがれ、彼の働きを始めるでしょう。

建築物。これについては以下でさらに詳しく見ていきます。

償いの仕事を行っている間、または罪を消し去っている間、

聖徒たちに対して、サタンは告発者として現れ、罪を思い出し死刑を要求します。天国の住人たちは彼を、神の戒めに従う私たちクリスチャンを指して「私たちの兄弟を告発する者」と呼んでいます。

地球。サタンは「昼も夜も」「私たちの神の前で」「彼らを告発した」と彼らは言います。

(黙示録 12:10)。聖人たちが地上で過ちを犯し続ける一方で、敵は

天国での彼の仕事の継続。しかし、キリストの働きが彼らの心の中にあるとき、

完全に導かれれば、彼らはもはや罪を犯さなくなり、彼らを非難するものは何も残されていません。あなたに関しては

過去、イエスはご自身の悔い改めと信仰を指摘し、裁きの中でそれらを明らかにしました。

「罪の赦し」を求めて、彼の血への信仰によるなだめの品として提案された

神の忍耐の下で献身的に尽くしなさい(ローマ 3:25)。そして、これ以上の告発がなければ、

現在、裁判の場での告発者の存在はもはや意味をなさない。

そして、天国の神聖さを考えると、それは嫌なことです。公平を期して言えば、彼と彼の天使たちは

裁きの場から永久に追放される。この現実を言葉で表現する

以下、黙示録 12 章より:

「空に大きな兆しが見えた。太陽をまとった女性...そして彼女は妊娠していて、

陣痛があり、産みたいという衝動で叫び声を上げていました...そして空に別の兆候が見えました、そして見よ

それは大きな赤いドラゴンでした...そしてドラゴンは、今まさいに行こうとしていた女性の前で止まりました。

出産するとき、息子を連れてくるためだった。そして彼女は息子を産んだ...そして

彼の息子は神とその王座に追いつかれました...そして天国で戦いがありました。ミゲルと

彼の天使たちはドラゴンと戦い、ドラゴンと彼の天使たちは戦いました。だがしかし

彼らは勝利し、彼らの居場所はもはや天国には見出されませんでした。そして素晴らしいものが沈殿しました

ドラゴン、悪魔と呼ばれる古代の蛇、そして全世界を欺くサタン。彼

彼は地に投げ落とされ、彼の天使たちも彼とともに投げ落とされました。そして素晴らしい声が聞こえました

天ではこう言った、「今、救いと力と私たちの神の国が来た、そして、

あなたのキリストの力。なぜなら、私たちの兄弟たちを告発した者は打倒されるからです。

私たちの神は昼も夜も彼らを告発した」(黙示録 12:7-10)。

聖書の言葉では、女性は教会を表します(エペソ 5:24,25)。着飾った女性は

太陽はキリストを着た教会、義の太陽を表します(マラヤ 4:2)。あなたの産みの苦しみ

そのメンバー、つまり私たちが経験しなければならない自己との闘いを表しています。

彼らの中にキリストの性質が形成されるようにしましょう(ガラテヤ 4:19)。ドラゴンはサタンです。

天にいる神の民は自分たちの罪を指摘しています(黙示録12:9)。したがって、それは、まるで女性の前にいるかのように。「息子を飲み込みたい」という彼の願望は、私たちの敵 - 私たちを誘惑の餌食にすることができなければ、彼は邪悪な者たちをそそのかして誘惑するでしょう。私たちを迫害し、殺そうとします。しかし、テキストには息子が「生まれた」ことが示されています。それは教会が最終的に勝利したことを意味します - キリストの人格が彼の中で形成されましたメンバー。

報告書は息子が「神に追いつかれた」とも述べており、それが明らかにしている。この聖徒たちのグループに与えられた報酬は、死を見ることなく携挙されるというものです。これはまさにその瞬間に起こるわけではありません。ビジョンのコンテキストから、まだ問題が残っていることがわかります。キリストの再臨の前に多くのことが起こるでしょう。私たちは第12章にいます啓示とイエスの再臨は第19章でのみ示されています。彼らの報酬はこの時点ですでに決定されているということです。

女性のシンボルを分析すると、彼女が次のようなグループを代表していることは明らかです。144,000、彼女の頭には「12の星」があるからです(黙示録12:1)。王冠が表す勝利(黙示録2:10)。12あるという事実は、それらを構成する12の部族を指します(Apoc. 7:4)。そして、144,000人はキリストのご性質を完全に反映する人々です。彼の口には偽りは見当たりませんでした。彼らは神の御座の前では何の罪もないからである。」(黙示録14:5)。救われるのは彼らだけではありません。事前に準備ができている方のみ、したがって、彼らは天国で最初に裁かれ、「神にとっての初穂」とみなされます。そして小羊のために(黙示録14:4)。プリミシアスは「最初」という意味です。144,000人が最初です地球の歴史の終わりの日にキリストが獲得するであろう魂の大収穫 - 神の戒めに従う者です。そして、彼ら全員の中で、彼らだけが、彼らは死を通過することはありません。

黙示録12章の本文からも、イエスが正義を与えるとき、次のことがわかります。忠実な民に永遠の命を与えるためには、サタンとその天使たちを追い出すために、戦いで天使たちを導く聖徒たちの裁きととりなしの働きを中断しなければならない。天国の決定版。5節は、女性がその性格を反映した瞬間を明らかにしています。キリストは、「そして息子を産んだ」という表現で表されます(あなたの中のキリスト - コロサイ1:27)。それで、次に、7節で、イエスはサタンとその天使たちを追い出すために戦いに入ります。彼ら。この機会に、彼は戦闘中に与えられた名前であるミゲルとして表されます。「ミカエルとその天使たちは竜とその天使たちと戦った」(黙示録12:7 - も参照ダニエル12:1)。この後、あなたは、人類。それから彼は司祭の祭服を着て、再び油そそがれ、聖別された。

144,000人の罪の償いと清めの出来事に続いて

キリストのサタンとの戦い、彼の追放、そして与えられるイエスの新たな奉獻

人々のために司祭として働いた後のことはすべて、

70週間の予言。天使はこう言いました。

人々は…罪を終わらせ、罪を終わらせ、不法行為を和解させるため、そして

永遠の義をもたらし、至聖所に油を注ぎます」(ダニエル9:24)。これがすべてのとき

そうすれば、預言は成就するでしょう。したがって本文には、70週間とも書かれています。

彼らは「幻と預言を封じる」ことになっていました(ダニエル9:24)。70のうちどの部分を占めるかはまだ分からない

それぞれのイベントが週ごとに開催されます。25節から27節にその説明があります。

「知って、理解してください。エルサレムを修復し建設する命令が出されてから、

メシアである王子にとっては、7週間と62週間です。街路と

壁は再建されますが、困難な時期にあります。そして62歳以降

数週間でメシアは断たれるだろうが、それは彼自身のためではない。そして王子の人々は、

彼が来るとき、彼は都市と聖域を破壊し、彼の最後は洪水によって終わるでしょう。そして最後まで

戦争が起こるだろう。惨状が決定される。そして彼は多くの人々と契約を結ぶでしょう。

一週間;そして週の半ばには、犠牲と奉納をやめさせます。そして翼の上で

忌まわしいものから破壊者がやって来る、そしてそれは成就するまで。そして何が決まっているのか

荒廃者に注ぎ出されるだろう。」(ダニエル 9:25-27)。

25節は、出来事を数える開始点、つまり「世界からの出口」を宣言しています。

エルサレムを修復し、建設するためです。」文脈に沿って、天使は次のように説明しています。

したがって、私たちは天使の言葉を最大限の意味で受け取らなければなりません

文字通り(ダニエル書9:22)。おそらく今日(2019年)、読者はどうしてこんなことが起こり得るのか理解できていないでしょう。

エルサレムは回復する必要がないからです。しかし

確固たる預言の言葉は、これが起こると述べているので、私たちはエルサレムが今後数年間に少なくとも部分的に破壊されることを理解しています。それで、2番目に

今日私たちが理解しているように、都市を修復し建設するには命令が発せられなければなりません。

これが時間のカウントの開始点になります。天使は詳細を教えてくださいませんが、

命令は、どのように、誰によって、どのような状況で発令されるのか。それらの質問

今後数年のうちに、神の民にとってより明確になるはずで

「預言者の言葉」は「暗い場所を照らす光のようなもの、日が輝くまで」

そうすれば、明けの明星があなたがたの心に現れるかもしれません」(2.ペテロ1:19)。つまり、神はすべてを与えるわけではない

一瞬の光。むしろ、時間の経過とともに徐々に明らかになります。したがって、

これまでに見てきたことを表すグラフは次のとおりです。

2300 tardes e manhãs



天使は次のように明らかにしました。

エルサレムよ、王子メシアが現れるまで、あと七週間、六十二週間あるだろう
数週間」(ダニエル 9:25)。アルメイダ改訂訂正聖書には次の言葉が含まれています。

メシアではなく「油注がれた」、これは上で説明したキリストの油注ぎを指します。

7 + 62 = 69 週間後、イエスは油そそがれます。すでに勉強したように、順序は

イベントは次のようになります:

- 1- イエスは 144,000 人の罪を清める働きを完了します。
- 2 - サタンとその天使たちとの戦いに参加し、彼らを天から追放します。

3 - それは油注がれています。

したがって、69 週間後には、最初の 2 つのイベントが

すでに発生しています。合計は 483 日 (69 x 7 = 483) になります。つまり、発送後483日
エルサレムを修復し再建するという布告が出されたとき、イエスはすでにサタンを追い出しており、
油注がれた。締め切りまではあと 1 週間と 7 日しかありません。

70人のうち、次のように預言しました。



の研究から、今週何が起こるかを理解することは可能です。

司祭の聖別の儀式。これはキリストの働きを予表し、聖職者に与えられた。

ヘブライ人。そこで、大祭司は油注ぎを受けた後、7日間留まらなければなりません。

聖域の扉。「モーセはアロンを連れてきて…上着を着せて…それから上着を着せました。

胸当て…そして留め留めを彼の頭に置きました…それからモーセ…の油を注ぎました。

アロンの頭に油を注ぎ、彼を聖別するために…そしてモーセはアロンに言った。

彼らの子供たちよ…その日まで、七日間、会見の天幕の戸から出てはならない。

あなたの奉獻の日々が満たされますように。なぜなら、主は七日間、

聖別するであろう」(レビ記 8:6-12,33)。したがって、キリストも油そそがれた後、しばらく留まるでしょう。

天の聖域の門で七日間。

したがって、この期間中、聖域の工事は中断されることが理解されています。

そして彼は黙ってしまうだろう。黙示録には、7つの期間があると述べられています。

この頃は沈黙の日々。第7章では天使が天から舞い降りる瞬間が描かれています。

144,000人を、清めが終わった直後に、生ける神の印章で封印すること。

天国で終わりました：「私は別の天使が昇る太陽から昇るのを見た、そして彼は神の印を持っていた。

生ける神よ……そしてマークされた人々の数を聞いたところ、14万4千人だった。」

(黙示録 7:2-4)。その直後、彼は空に沈黙の時間が続いたことを指摘した。

七番目の封印が解かれたとき、天には30分近く沈黙があった。(黙示録8:1)。聖書の預言では、1日は1年に相当します(民数記 14:34)。この関係を考えると、

聖書の時の預言では、月の長さは半分の30日であるという事実

1時間は7日半に相当し、「ほぼ30分」という表現は次のようになります。

文字通り約7日。その証拠に、Apocの42か月を比較してみましょう。

同じ期間の13:5、Apocの1260日で表されます。11:3 - 1260分割

42か月の場合、1か月あたり30日になります。次に、次の規則を使用して結果に到達します。

三つ：

預言的な1日、または24時間 = 文字通りの360日(30日のうち12か月)

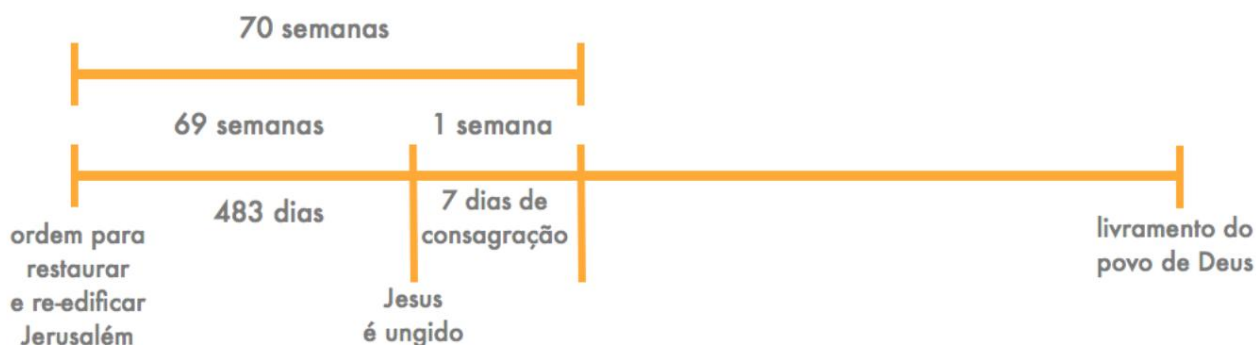
1 預言的な時間 = 360日を24で割った = 15日

預言の1/2時間 = 1時間を2で割った = $15 / 2 = 7.5$ 日

7日 = 「約30分」。

したがって、すでにわかっていること、つまり7日間のデータをグラフに追加できます。

イエスが大祭司として贖いの業を再開するために聖別された。



まだ 25 節についてコメントしていますが、最初の 60 節を報告すると、次のことがわかります。キリストの油注ぎと聖別の9週間前に、天使はこう付け加えた。これらは「苦難の日々」となるだろう。に街路と城壁は再建されるが、それは災害の時である」（ダニエル書9:25）。のような説明はダニエルに与えられ、その結果、彼の民には彼が次のように話していることがわかります。私たちは「神の戒めとイエスの信仰を守る」（黙示録14:12)のです。私たち私たちは悲惨な時代を経験することになります。今日、私たちは経験を発展させる必要があります。その時に私たちの信仰が弱まらないように、キリストと深く結ばれます。

26 節には、今日そのような経験を求めるさらなる理由が与えられています。「そして62週間後にメシアは連れ去られ、もはや存在しない」と書かれています。で27節、このことが起こる瞬間がはっきりと指摘されています。彼は犠牲をささげ、食事の供え物をやめるだろう。」両方の聖句は、70週間の最後の聖別式が行われるときに何が起こるかについて言及しています。キリスト、ご自分の職に戻ってください。「メシアは連れ去られる」という表現は暗示であるある階級の人々のためのとりなしはもはや存在しないという事実は明らかです。•

この理解は、27節で言及されている「いけにえと肉の捧げ物」の中止への言及によって確認されます。

ヘブライ人は罪のために犠牲が払われると教えられました

(ヘブライ人への手紙 5:1)。彼らは、イエスによって実現される真の「小羊」を表していました。

世の罪を取り除く神」(ヨハネ1:29)。したがって、その成果は

神の恵みが人々の過ちを許すために差し伸べられたことを思い出させます

悔い改めて悔い改める。誰かのための犠牲の停止は永遠の喪失を意味する

- その人にとって恵みの扉が閉まるということ。これらで使用された言語

神がエリの息子たちが非常にかたくなであったという事実に言及したときの用語

神に対する彼らの反逆と、時代を超えて進んだ不敬虔さにおいて、

許しの可能性。彼はこう言いました、「私がエリに対して言ったことはすべて、エリに対して提起します」

あなたの家;私が始めて終わります。私があなただの家を裁くことはすでにあなたに伝えているからです

彼が知っていた不法行為によって、永遠に、彼の息子たちは

ひどいことだったので、彼は彼らを叱責しませんでした。したがって、私はエリの家を、決してそんなことはないと言いました。

エリを裁くのは、いけにえと肉の捧げ物によって償われた」(サム上1)

3:12-14)。

ダニエル書 9 章の 70 週の文脈では、「犠牲をやめ、

「食事の提供」とは、ある階級の不法行為を意味します。

人々。24 節で天使は、彼らは「次のことについては決意している」と言っているので、

「あなたの民」、つまり戒めを守ると公言する人々は、この中で次のように理解されています。

その時、神の戒めに光を当て、それを守ると公言する人々の場合は、永遠の生か死か、すでに決定されています。その

時点で、ラストの「途中」で

今週(ダニエル書 9:27)、それまで恵みの扉が閉ざされます。

機会、光へのアクセス、そしてそれを知っていましたが、依然として光の上にいる人々に開かれています。

真の福音の光が輝くことはありませんでした。

その最後の週に、イエスは14万4,000人と次のような契約を結ばれます。

彼は多くの人々と一週間の契約を結ぶであろう」(ダニエル書9:27)。で言及されている天使

黙示録 7 が地球に降りてきて、彼らの額に生ける神の印を押します (Apoc.

7:2-4; 14:1)。それまでチャンスがあったのに無視、あるいはチャンスを与えなかった人

受けた光に反応した彼らは、知らず知らずのうちに非難を受けることになる

天の裁きによって永遠の死に至ると宣告されました。何という厳粛な考えでしょう!無いわけではない

なぜなら、イエスが天で贖いの働きを行っているこの時期に、私たちは

神の前で私たちの魂を苦しめるように勧められ、私たちが清められるように懇願しました

私たちの場合、やがて私たちの罪は消え、イエスの血は無効になります。

私たち自身の過失または無反省によるものです。に授与された儀式について言及すると、

ヘブライ人への手紙は、私たちの時代に私たちが達成すべき厳粛な仕事を表しています。
主はこう言われました。「今日は贖いの日です。主の前であなたのために贖いをするのです。
あなたの神よ。なぜなら、その同じ日に、苦しめないすべての魂は、世界から切り離されるからです。
彼の民」(レビ記 23:28,29)。

私たちが怠慢になるのではなく、むしろ用心深く冷静でいられますように。のような時間で
真のクリスチャンの皆さん、優先順位を再定義し、
真実の福音を宣べ伝えます。次の言葉には意味が満ちています。
忠実で賢明な僕、主が家族の上に食物を提供するよう任命した者
あなたの時間？主が来られるとき、仕えているのを見つけられる僕は幸いである
このような。真実にあなたに言いますが、彼は自分の全財産を彼に委ねるでしょう。ただし、そこまで悪い場合は、
使用人は独り言を言います。「主人は遅れてやって来て、仲間の使用人たちを殴り始めるだろう。
そして酔っ払いたちと飲み食いするために、その召使いの主人が来る日は、
彼が知らない時間に待って、彼を引き離し、彼の分け前を彼に割り当てるでしょう。
偽善者。泣き、歯ぎしりが起こるだろう」(マタイ 24:45-51)。

これまでのところ、2300 回の午後と午前の最初の部分で何が起こるかを見てきました。
70週間。 2回目と最後の回で何が起こるかはまだ見守る必要があります。神の僕たちの心には、非常に興味深い
場面が展開されるでしょう。これが私たちが行うことです
次の章。

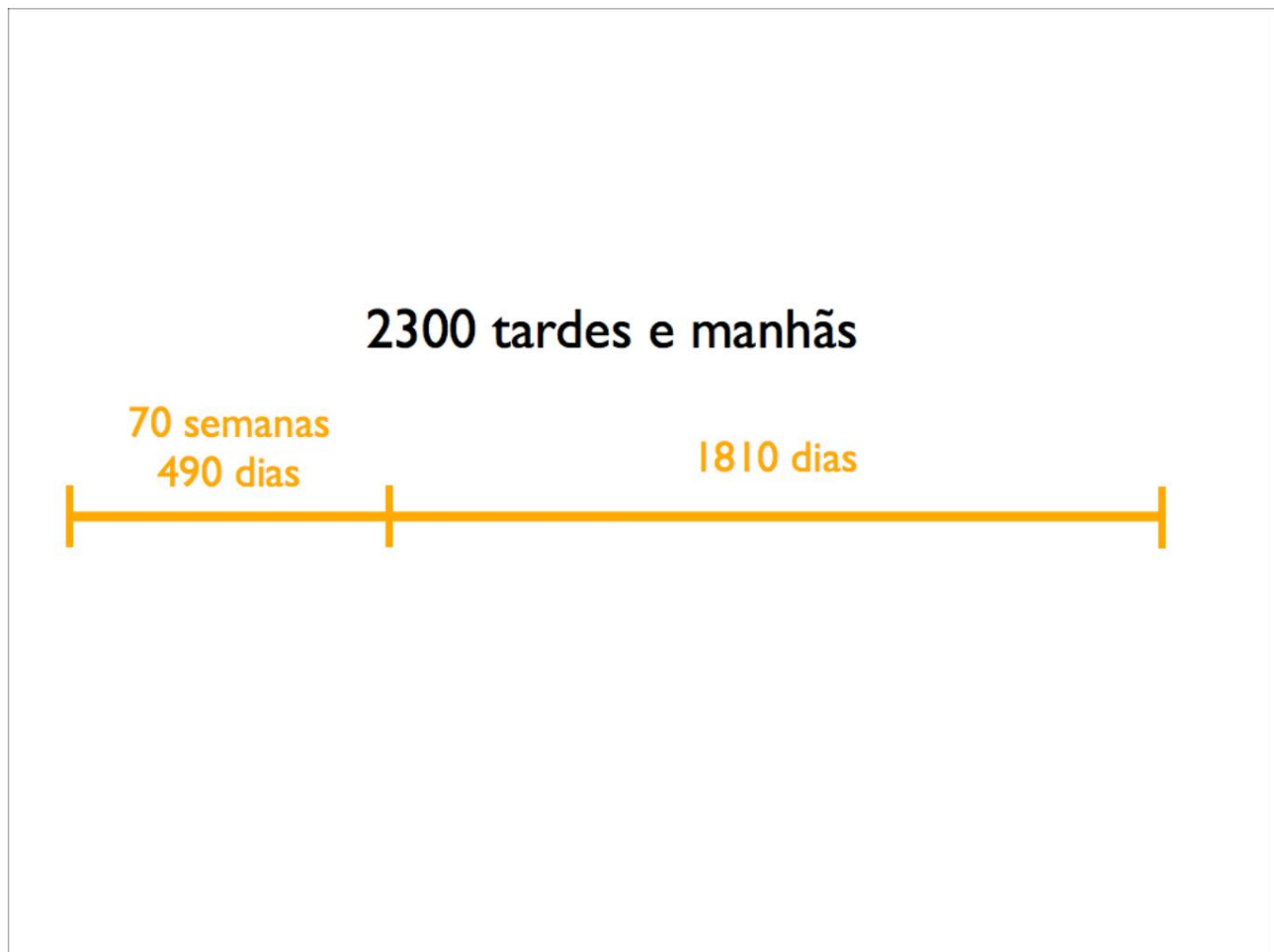
第9章

2300午後と午前…終わり

「そして62週間後にメシアは断絶されるが、それは彼自身のためではない。
同じ;そして来るべき王子の民は都市と聖域を破壊し、彼らの最後は終わるだろう
それは洪水とともに起こるだろう。そして最後まで戦争は続くだろう。惨状が決定される。
そして彼は多くの人々と一週間の契約を結ぶ。そして週の半ばには彼は
犠牲と奉納。そして忌まわしい翼に乗って破壊者がやって来る、そしてそれは
完成。そして決定されたものは荒廃した地に注がれるだろう。」 (ダニエル 9:26,27)。

これまで見てきたように、この 70 週間は人々にとって意味深いものです。神。しかし、預言はそれよりもずっと長い期間、2300日を指し示しています。終わりの間最初の部分から時間の終わりまで、まだ 1810 日残っています。

以下のグラフ:



segunda-feira, 25 de fevereiro de 19

天使の説明によると、「62週間後」

「メシアを断ち切る」。この意味は、前の章で学んだ27節の「いけにえと献身（または食事の捧げ物）がなくなる」という表現と同じです。

これは、144,000人とすでに真実を知っている人々のためのキリストのとりなしを意味します。

戒めを拒否した場合、それは停止します（ただし、戒めを拒否した人には引き続き発生します）

彼女の話を聞いたり、彼女を知っている人たちから聞いたりすることもあります。彼らは144,000人のグループの一員ではありません。これは

テキストで言及されている瞬間：「そして、2人がフィールドにいるとき、1人は取られ、もう1人は残されます」

他の;二人が水車を挽いている間、一人は取られ、一人は残されるであろう。」（マタイ 24:40、

41）。

この文章は、人々が裁かれたとき、天国での裁きについて言及していると見られます。

彼らは自分たちの訴訟が決着したことを知りません。これは文脈から明らかです。イエスが比較するからです
箱舟の扉が閉まり、悪人たちが閉まらなかった瞬間の出来事

彼らは、それ以来、自分たちの事件は封印されたことに気づきました。彼らはその事実を目覚めたばかりです
洪水の水が落ちて、嵐から身を守ることができなくなったとき、

一方、ノアと彼の家族はボートに乗って無事でした。将来的にもそうなるでしょう。

ノアの時代がそうであったように、人の子の到来も同様です。いくらくらいで、
洪水の前の時代に、彼らは食べ、飲み、結婚し、仲良くしていたのと同じように

ノアが箱舟に入るその日まで結婚していましたが、彼らはそのことに気づきませんでした。

洪水が起こり、彼らをすべて奪い去ったように、人の子の到来もそうなるでしょう。それから、

フィールドに2人いる場合、1人は取られ、もう1人は残されます。2つの研削で

工場では、1人は取られ、もう1人は残されるだろう。」（マタイ 24:37-41）。男性の場合は

天で決定されるのだから、それまで真理に十分な注意を払わなかった者は、そうすることはないであろう。

彼らは知るだろう。「だから、気をつけていなさい。あなた方の主が何時に来られるか分からないからです。しかし

こう考えてみてください。もし家族の父親が、夜何時に泥棒が来るかを知っていたら、

彼は自分の家に侵入されないように見張っていました」（マタイ 24:42,43）。

ここで明確にする必要があります。現時点では、

144,000人ですが、地球上には真理に従順ではあるが、従わない人々もいるでしょう。

このグループの一員となり、その訴訟は期間の終了まで数日以内に決定される

人類に無償で与えられたもの。つまり、週の半ばに、

「犠牲と肉のささげ物」（ダニエル 9:27）、144,000人とそれを知っていた人々の事件

真実とそれを拒否することは間違いなく決定されます。彼女を知る人たちや、

彼らは受け入れましたが、144,000人には含まれず、裁かれることもありません。このグループへ

多くの人参加しますが、体調や年齢によりこの状況に耐えられない人もいます。

終わりの日の恐ろしい試練は、慈悲深く安らぎを与えられるでしょう。

他の人たちもまた、受け取ったすべての光に忠実ですが、その信仰は大聖堂の途方もない試練に耐えることができませんでした。

144,000人に残された最後の苦悩の時(ダニエル12:1-2)、彼らの証言は封印されるだろう

殉教者のように血を流して（黙示録13:7）。すべての神の信者たちに、神は最善を与えてくださるでしょう

彼の無限の知恵による運命。このため、私たちには次のような能力が与えられませんでした。

事前に判断してください。イベント達成中であっても、

誰が救われ、誰が失われるのかを決定する課題。むしろ、次のことを説くかどうかは私たち次第です。

福音は「すべての国民への証人として全世界に」（マタイ24:14）、

神との裁き。「主はご自分の民を裁かれるであろう」（ヘブライ人への手紙10:30）。

70週に戻ると、前の章で、62週が発生することがわかりました。

25節にあるように、最初の7年の期間の後、「7週目と62年目」

数週間。」言い換えれば、62週間の2週間の終わりには、すでに69週間が経過しており、

最後だけ。すでに見たように、キリストのとりなしの終わりが起こることが判明しました

27節にあるように、最後の週には次のようになります。

食事の提供。」したがって、その後が発生するイベントはすべて、その後に行われます。

70週の終わり。

天使はこう言います。「メシアは断たれますが、それは彼自身のためではありません。そして王子の民も、やがて起こることは都市と聖域を破壊し、その終わりは洪水によって終わるだろう。そしてさらに

最後には戦争が起こるだろう。荒廃は決定されている」（ダニエル9:26）。「人々」の到来

したがって、「王子の」は70週間後、または70週間の間に起こる出来事です。

2300を完了するには残り1810日。

「聖域を破壊する」「来るべき王子」については章で言及されています

8、小さな角の象徴によって、この角について、彼を通して「聖所が造られた」と言われています。

地面に投げつけられた」（ダニエル書8:11）。すでに見たように、それは悪魔の現れの果実になります。

そして復活したヨハネ・パウロ二世として世界に現れるでしょう。「王子の人々は、

（ダニエル書9:26）彼に従う者たちは、彼らの迫害に従事するであろう。

そこでは「聖域」という言葉で表される神の民です。私たちは神の聖域です

、「あなたは自分が神の神殿であることを知らないのですか？」と書かれているとおりです。（1コリント3:16）。

預言によれば、これらの人々は「都」エルサレムも破壊するでしょう。したがって、私たちは理解しています

預言の最後の1810日間にエルサレムが戦争の場になるということです。

天使は、この時点でヨハネ・パウロ二世に従うことを選んだ人々の運命を次のように報告しています。

あなたの最後は洪水になるでしょう。」聖書の預言では、水は「人々、群衆、そして

諸国民と異国語」（黙示録17:15）。したがって、この預言は次の用語によって予言していることが理解されます。

広範な世界大戦による大規模な虐殺を「洪水」と呼びます。ちなみに、予言の最後の1810日の期間中、世界は現状通り戦争状態になるだろう。

「最後まで戦争は続くだろう。荒廃（滅び）は決定されている」（ダニエル9:26）。

特筆すべきは「荒廃は決まっている」という言葉である。

彼は、神が世界のすべての出来事を支配していることを生きて実証しています。

地球。神が決定した場合にのみ物事が起こります。したがって、何があろうとも、

神の民である私たちは、将来起こるかもしれない、イエス・キリストのうちにあります。

天と地におけるすべての力が与えられています」（マタイ28:20）、私たちが登ることができる安全な塔です。

いつでもリゾート。私たちが神と神を信頼している限り、何も恐れることはありません。

なぜなら、「神は私たちの避け所であり、力なのです。神は私たちの避け所であり、力なのです。私たちは従います。」苦境にあるとき、非常に身近な助けとなるのです。」

（詩46:1）。

天使の言葉はまた、ヨハネ・パウロ二世がこの世に現れたことを私たちに明らかにしています。

世界は70週間の終わりに起こります。なぜなら、この文脈では次のように書かれているからです。

忌まわしい翼が駆逐艦を襲来するだろう。」つまり、忌まわしい出来事をきっかけに、

練習されているなら、彼は来るでしょう。この最後の教皇がどれくらいの期間になるとも予測されています

それは続くだろう：「そしてそれは成就するまで。そして決定されたものは上に注がれます

荒涼としたものである」（ダニエル書9:27）。この言葉から、彼の力は最後まで維持されることがわかります

2300日。次に、荒廃者に何か「注がれる」でしょう。私たちはすでに勉強してきましたが、

前に、第七の災いが彼に降り注ぐだろうと。教会について言及する

黙示録 17 章で彼女を表すシンボル - という名前の女性がカトリック教徒であることを示す

バビロン、啓示者は次のように書いています。「そして第七の天使はボウルを空中に注ぎ、出て行った」

天の神殿から、玉座から、大声でこう言った、「終わった！...そして大都市は引き裂かれた」

3つの部分に分けて...偉大な神はバビロンから彼にワインの杯を与えることを忘れていませんでした。

彼の怒りへの憤り。そして、大いなる雷が天から人々と石の上に降った。

1 タラントの重さ [1 タラント = 約 34 キロ]。そして人々は神を冒涇した

雷の疫病のせいであり、その疫病が非常に大きかったからである」（黙示録 16:17-21）。"それは

強い天使が大きな石臼のような石を持ち上げて、海に投げ込み、こう言いました。

その偉大な都市であるバビロンも同じ勢いで立ち上げられ、決して見つかることはありません。そして

ハープ奏者の声、音楽家の声、フルート奏者の声、そして

トランペット奏者、そしてどんな工芸品の職人ももうあなたの中には見つかりません。あなたの中の石臼の騒音

もう聞こえなくなるなら。そうすればランプの光はもはやあなたを、そして夫と妻としてのあなたを照らすことはないだろう

それはもうあなたの中で聞こえなくなります。あなたの商人たちは地上の偉大な商人だったからです。なぜ

すべての国々はあなたの魔術に騙されました」（黙示録18:21-23）。

神はこの巨大なプロジェクトに協力したすべての人に正当な報酬を与えるだろう

欺瞞システム - リーダーとメンバー。今日、まだ時間があるうちに警告を読んでください

自分を救うために。私は自分の命を危険にさらしてそれを行います、あなたの永遠の救いを考えます。

未来は次の言葉で明らかになります。「彼らは子羊と戦うでしょうが、子羊は

……主と共にいる者、召され、選ばれ、忠実な者は勝利するであろう」（黙示録17:14）。あなた

神の聖徒とは「神の戒めとイエスの信仰を守る人たち」になります（黙示録 4:3）。

14:12)。あなたもその中に入るでしょうか？私たちはそう願っています。

予言の話に戻りますが、将来起こるであろう多くのことを研究した後、

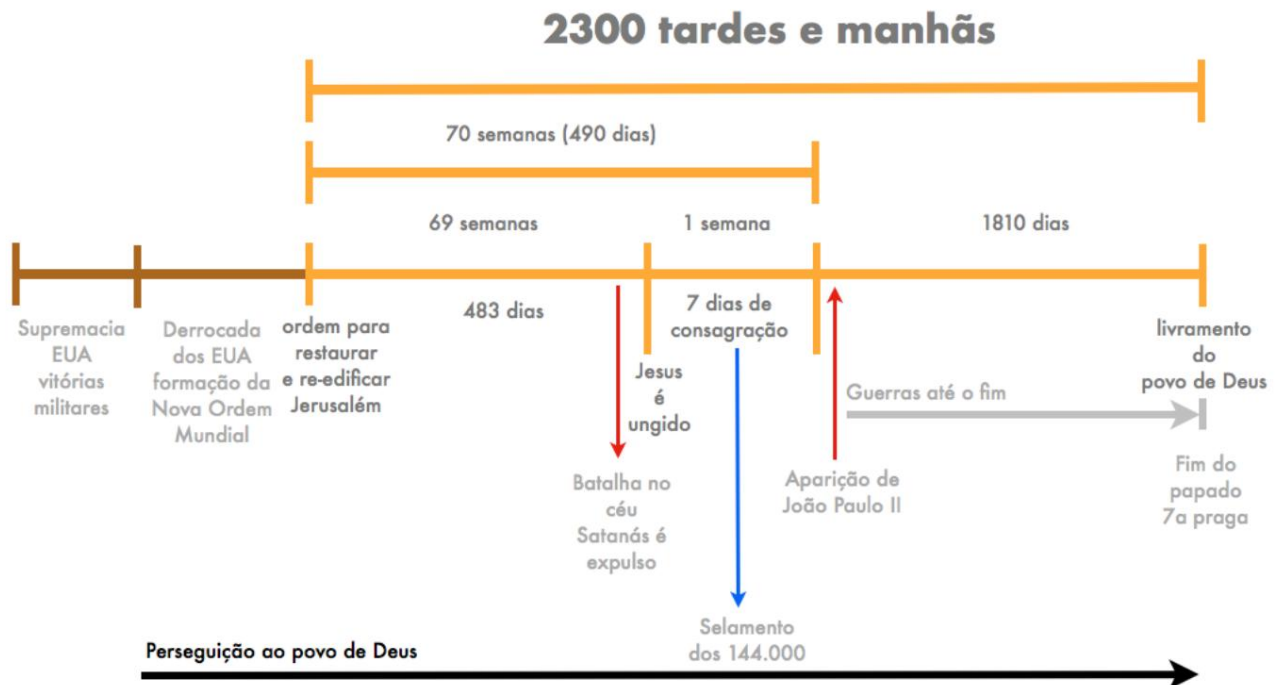
すべてをグラフに凝縮して、より明確に把握するのは興味深いでしょう。

イベントを順番に並べます。これについては次の章で説明します。

第10章

要約すれば...

ダニエル書 8 章、特に 2300 年の夕と朝の啓示は、
多くの人にとって初めての一連の出来事に光を当てます。私たちはさまざまな点を研究します
前の章でも同様です。ここで、私たちが学んだことを理解しやすくするために、以下に順序立てて説明
を図形式で示します。



最初の期間は、90 年代から

今日（2019年）：アメリカの政治的および軍事的優位性。この期間も終わりに近づいています
米国が他の世界強国との戦争に巻き込まれると、

これらは、隠された形で教皇庁の世界政府プロジェクトと連携しています。

これはいくつかの章からなる戦争となり、最初の章で勝利するのは私たち。後者は敵対する同盟国によって行われます。それで、これが起こったとき、新世界秩序の確立への道は明らかになるでしょう。崩壊後アメリカ、世界に定着するでしょう。この文脈において、米国は、宗教的行事を課す法律を可決し、日曜日を祝日とする予定休む。

預言の次のマイルストーンは、エルサレムを回復し再建するという命令です。発行されると、リリースまでの最後の 2300 日のカウントダウンが始まります。神の民よ。期間の前半は合計 483 日です。彼らの終わりに、イエスはこうするでしょう。14万4,000人を浄化する働きは完了し、訴訟の判決も完了した。この中でその時、彼はそれまで聖徒たちを告発する者として立っていたサタンと戦うことになります。そして、天使たちと一緒に彼を天に追い出すだろう。その後、再び祭服を着ます。そして再び油注がれて聖別されることになる。この儀式は7日間続き、70 週間の最後に相当します。この日々の間、イエスはそこに留まります。聖所の扉を閉めれば、彼は沈黙するだろう。一方その同じ週には、地球、生ける神の印章を持つ天使が144,000人を封印します。

聖別式の終わりは、十戒に光を当てていたものの、それまで従順を拒否していた人々にとって恵みの時の終わりを意味します。与えられるのは、

次に、サタンがその大いなる欺瞞を世界の前に提示する許可が与えられる。

滅びの子の出現 - あたかも教皇ヨハネ・パウロ二世の出現。

「死からよみがえった」。しばらくすると、世界がそれを目にするでしょう。詐欺となるのは、クローンの使用と悪魔の憑依の結果です。しかし、彼らの目には世界では、どう考えても、偽りは真実として通用します。御出現は「すべて」とともにあるでしょう力としるしと偽りの不思議、そして、悪を行う人々に対するあらゆる不正の欺瞞を伴います。彼らは自分たちを救う真理の愛を受け取らなかったのが滅びるのです。」手術は行われますかキリスト教徒の心の目的を明らかにすることを目的として、誤謬を取り除くこと心が神から遠く離れている教授たち。彼らは間違いの側の立場を取るようになり、「それは、真理を信じず、真理を楽しんでいたすべての人が裁かれるためです。「不法行為」(IIテサロニケ2:9-12)。

そうすれば、国々の政府や君主たちは徐々にあなたに彼らの権利を与えるでしょう。権限。彼の力の前進に抵抗する者は戦争で戦うだろうそれは彼と同盟関係にある国々の軍隊によって実行されました。そしてそれ以来、彼は来ますが、平和を広める者として、神は最後の1810日が終わるまで戦争が続くだろうと言います。

「彼らが平和だ、安全だと言うと、突然滅びが彼らに襲いかかります」（1テサロニケ5:3）。

これらすべての出来事の真っ只中に、米国が戦った戦争の現場から
ユナイテッドは敗北し、戒めを守る神の聖徒たちは敗れるだろう。
迫害された。しかし、神は2300日の終わりに教皇権と邪悪な者の権力に終止符を打つでしょう。
そのとき、神はカトリック高位聖職者たちに、ほとぼしる怒りのワインを飲むよう与えるだろう。
黙示録の第七の災いのこと。彼はこれまでのすべての欺瞞に対する報復としてそれを行うだろう
権力がそれを繁栄させ、何十億もの人々を神の戒めから遠ざけ、
彼の永遠の破滅を引き起こします。2300日の終わりが近づく「そしてその時」、
「偉大なる君主、マイケルが立ち上がるでしょう、あなた方の民の子供たちの代表です。
それまで国家が存在して以来、一度もなかったような困難の時が来るだろう
時間;しかしその時、あなたの民は救出されるでしょう。
本」（ダニエル書 12:1）。神とその神への忠誠のゆえに殺された人々
迫害の時代の永遠の福音は「復活して…永遠の命に至る」のです。
そうすれば、神の民は栄光を受け、イエスが栄光のうちに戻ってくるのを見る備えができるでしょう。
2回目は数日以内に、「賢い人は、その人のように輝くでしょう。
大空の明るさ。そしていつも星のように、多くの人に正義を教える人たちと、
永遠に」（ダニエル 12:2,3）。アーメン、主イエスよ、さあ来てください！
善が勝つだろう。私たちも、粘り強く神に仕え、従うなら、
彼の戒めは次のとおりです。ここにそれを守る人たちがいます
神の戒めとイエスの信仰」（黙示録 14:12）。あなたもその中に入るでしょうか？私が期待する
今日は賢明な選択をし、決してまっすぐな道を放棄しないでください。それで、その中で
素晴らしい日です、イエスが私たちを天国に連れて行ってくれるとき、私たちは会えるでしょう！
それでは、よかったですらまたお会いしましょう。神のお恵みがありますように。